

教育に関する事務の点検・評価報告書

(令和5年度実績)

令和6年12月
富田林市教育委員会

～ はじめに ～

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、平成20年4月から、『全ての教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し議会に提出するとともに、公表しなければならない』と規定されました。

この報告書は、同法の規定に基づき、本市教育委員会が実施した令和5年度事業の内、主な事業を対象に点検・評価を行った結果をまとめたものです。

本市教育委員会では、今回の点検・評価の結果について、市議会に提出及び市民の皆様に公表することにより、今後の教育行政の推進、及び事務改善に活かすよう努めてまいります。

富田林市教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当っては、
教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。



目 次

1. 教育委員会の活動概況

(1)教育委員会委員名簿	4
(2)教育委員会会議	4
(3)その他の主な会議・研修・参加行事等	5～7

2. 教育に関する事務の点検・評価

(1)点検・評価の手法	8
(2)教育に関する事務の点検・評価シート	9～44
教育総務課	9～11
教育指導室	12～20
学校給食課	21～24
生涯学習課	25～30
文化財課	31～36
公民館	37～39
図書館	40～44
(3)点検・評価 未実施事業	44

3. 学識経験者等の意見

45～52

4. 資料編

53～69

【1. 教育委員会の活動概況】

(1)教育委員会委員名簿

(令和6年3月31日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	植 野 均	令和 5 年 6 月 13 日～令和 6 年 12 月 6 日
教育長職務代理者	水 本 哲 也	令和 5 年 10 月 1 日～令和 9 年 9 月 30 日
委 員	山 元 直 美	令和 2 年 10 月 1 日～令和 6 年 9 月 30 日
委 員	南 栄 子	令和 3 年 10 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日
委 員	森 田 幸 介	令和 4 年 10 月 1 日～令和 8 年 9 月 30 日

(2)教育委員会会議

区 分	日 程	付 議 案 件 等
4 月定例会	令和 5 年 4 月 27 日	令和6年度使用富田林市立小学校教科用図書の採択について(他5件)
5 月定例会	令和 5 年 5 月 25 日	富田林市就学相談推進委員会委員の委嘱・任命について(他17件)
6 月定例会	令和 5 年 6 月 29 日	富田林市余裕教室有効活用検討委員会委員の委嘱・任命について(他10件)
7 月定例会	令和 5 年 7 月 27 日	令和6年度使用教科用図書の採択について(他3件)
8 月定例会	令和 5 年 8 月 24 日	富田林市文化振興基金審査委員会委員の委嘱・任命について(他6件)
9 月定例会	令和 5 年 9 月 28 日	令和5年度全国学力・学習状況調査結果の公表について(他3件)
10 月定例会	令和 5 年 10 月 26 日	令和5年度市表彰(教育委員会関係)について(他3件)
11 月定例会	令和 5 年 11 月 16 日	教育に関する事務の点検・評価報告書(案)について(他4件)
12 月定例会	令和 5 年 12 月 21 日	令和6年はたちのつどいの開催について(他8件)
1 月定例会	令和 6 年 1 月 25 日	令和6年度全国学力・学習状況調査について(他5件)
2 月定例会	令和 6 年 2 月 22 日	富田林市教育委員会事務局事務分掌規則の一部を改正する規則の制定について(他6件)
3 月定例会	令和 6 年 3 月 28 日	富田林市文化財保存活用地域計画素案の作成及びパブリックコメント実施について(他6件)

(3)その他の主な会議・研修・参加行事等

開催月	行事・会議名
令和 5 年 4 月	令和5年度富田林市教育方針説明会
	市立幼稚園入園式・市立小学校入学式・市立中学校入学式
	大阪府都市教育長協議会総会・定例会
	富田林市少年スポーツ連盟総会
	富田林市体育協会総会
	南河内地区市町村教育長連絡協議会
	富田林市レクリエーション協会総会
	富田林市スポーツ推進委員協議会総会
	富田林市野外活動協会総会
令和 5 年 5 月	富田林市青少年指導員連絡協議会総会
	第3期若者会議事前説明会
	第71回富田林市民体育大会開会式
	富田林市こども会育成連絡協議会総会
	富田林寺内町をまもり・そだてる会定期総会
	富田林市文化団体協議会総会
	中学校給食会理事会
	小学校給食会理事会
	幼稚園・保育園のあり方市民説明会
	南河内指導主事研修会
	喜志南遺跡埴輪見学会
	教科用図書選定委員会
	少年剣道同好会創立50周年記念少年剣道大会
	新堂廃寺等整備委員会
	全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会
令和 5 年 6 月	地域児童の安全確保活動
	文化財保存活用地域計画策定協議会
	府外国語教育南教育大会
	幼稚園・保育園のあり方市民説明会
	文化財保護審議会

開催月	行事・会議名
令和 5 年 7 月	南河内地区市町村教育長連絡協議会
	大阪府都市教育長協議会総会
	不当要求対策委員会
	富田林市奨学金審査会
	富田林市立学校給食センター運営委員会
	富田林いじめ問題対策委員会
	生徒会サミット
	富田林市立図書館協議会
	富田林市文化振興基金審査委員会
	富田林市社会教育委員会会議
	明治池中学校すこやかネットフェスタ
	富田林市立公民館運営審議会
	大阪府都市教育長協議会夏季研修会
令和 5 年 8 月	防災対策推進会議
	リーダーシップ研修
	こども子育て推進本部キックオフ
	大阪府都市教育長協議会夏季研修
	富田林市伝統的建造物群保存審査会
	寺内町燈路視察
令和 5 年 9 月	富田林市長杯争奪少年サッカー大会
	2023富田林ドリームフェスティバル
	第3期若者会議施策提案
	富田林市民スポーツ・レクリエーション祭
	富田林クリエイティブバル
	戦没者追悼式
	文化財保存活用地域計画策定協議会
令和 5 年 10 月	議場さよならコンサート富田林市少年少女合唱団が歌う視察
	大阪府都市教育長協議会定例会
	小学生サミット
	こどもまんなか推進本部
	市民文化祭茶華道大会
	市長杯少年剣道大会
	英語弁論大会中学生の部

開 催 月	行 事 ・ 会 議 名
令和 5 年 11 月	南河内地区市町村教育委員会研修会
	連合音楽会視察
	令和5年度こども作品展表彰式
	大阪府都市教育長協議会秋季研修会
	SDGs万博本部会議
	農業祭・防災フェア
	金剛バル・イルミ点灯式
	公民館まつり
	MEET富田林コンクール表彰式
令和 5 年 12 月	部落解放富田林教育研究集会
	すばる第九シンフォニー2023視察
	文化財保護審議会
	総合教育会議
令和 6 年 1 月	富田林市少女合唱団第52回定期演奏会視察
	富田林市はたちのつどい
	大阪府市町村教育委員会研修会
	国際平和ポスターコンテスト表彰式
	南河内地区市町村教育長連絡協議会
	大阪府都市教育長協議会定例会
令和 6 年 2 月	富田林市伝統的建造物群保存審議会
	とっぴーと読もう！読書感想文表彰式
	南河内地区市町村教育連絡協議会
	富田林駅前ミューラル視察
	富田林市立図書館協議会
	文化財保存活用地域計画策定協議会
	河南高校との意見交換会
	富田林高校との意見交換会
	文化財保護審議会
令和 6 年 3 月	金剛高校との意見交換会
	富田林支援学校との意見交換会
	市立幼稚園卒園式・市立小学校卒業式・市立中学校卒業式
	文化振興基金審査委員会
	富田林市社会教育委員会議
	富田林市公民館運営審議会

【2. 教育に関する事務の点検・評価】

（1）点検・評価の手法

本市では、平成29年度からの10年間を期間とした、めざすべきまちの将来像 《ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！ みんなでつくる 笑顔あふれるまち 富田林》等を掲げた「総合ビジョン」、並びに将来像の実現に向けて必要な施策を示す「総合基本計画」を併せて策定しました。

「総合基本計画」を着実に推進し、めざすべきまちの将来像の実現につなげるため、計画に基づき、事業実施・点検評価・検証改善を図っていくものとしております。

また、令和2年9月には第2期富田林市教育大綱を策定。「夢と希望が輝き、笑顔あふれるまち 富田林」を基本理念としたうえで、6つの基本方針(①「確かな学力」「豊かな心」「健康やかな体」の育成を図る ②子どもたちの安全、安心を最優先し、保護者・地域からも信頼される「学校園づくり」に努める ③家庭教育を支援し、地域、関係機関とも連携を図りながら、地域に根差した教育を推進する ④生涯にわたり、豊かな人生が送れるよう、生涯学習環境を整備する ⑤市民一人ひとりが健康で充実した生活が送れるよう、市民文化・スポーツの推進を図る ⑥歴史的風土を活かした文化財の保存の活用に取り組むものとしております。

「教育に関する事務の点検・評価報告書」の作成にあたっては、「総合ビジョン」、「総合基本計画」に基づき、教育委員会各所管課で実施している事務事業のうち、主要な事務事業を抜粋し、「教育に関する事務の点検・評価シート」にて検証を行い、作成しました。

また、「教育に関する事務の点検・評価シート」では、総合基本計画での施策体系を示し、各事務事業についての目的、概要、該当年度の主な実施内容(目標)を記載したうえで点検・評価(達成度)を行い、その結果から抽出された課題等を考察し、その対応策等今後の方向性を示しております。



さらに、教育に関し学識経験を有する者の知見を図るため、二人の学識経験者と各事業における意見交換を実施し、所見をいただき、本報告書を取りまとめました。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：教育総務課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2) 未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	小学校施設改修事業・中学校施設改修事業・幼稚園施設改修事業
事業目的	学校園施設は、子どもたちの学習・生活の場であり、安全かつ安心な施設環境を確保することが重要であるため、経年劣化による施設の老朽化改修、電気・給排水設備等改修を行い、教育環境の改善を図る。
事業概要	学校園施設の改修を行い、安全かつ安心な教育環境の確保を図る。
令和 5 年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば 記載	目標指標：施設瑕疵による事故発生件数 0 件  剛中学校屋上防水改修工事  新堂幼稚園園舎屋上防水改修工事  新堂小学校防球フェンス改修工事 ・向陽台小学校・剛中学校・葛城中学校・新堂幼稚園の校舎及び園舎において、老朽化した屋根屋上防水改修を実施。 ・第二中学校の校舎において、老朽化した外壁及び屋上防水の改修を実施。 ・新堂小学校の防球フェンス改修を実施。 ・小学校3校・中学校2校の消防・防火設備改修工事を実施。 ・小金台小学校外壁・屋上防水等改修設計業務を実施。 新堂小学校、大伴小学校、彼方小学校、錦郡小学校、川西小学校、喜志西小学校において、地域総合拠点(みなよる)整備を実施。  第二中学校校舎外壁・屋上防水改修工事

	新堂小学校地域総合拠点整備工事  川西小学校地域総合拠点整備工事 
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：施設瑕疵による事故発生件数 0 件 富田林市学校教育施設長寿命化計画で実施した老朽化状況調査において、早期対応が必要、もしくは広範囲に劣化と判断された学校園施設について、安全性の確保を最優先に校舎・園舎の屋根屋上防水改修、外壁改修等を実施することができた。 小金台小学校外壁・屋上防水等改修設計業務を実施し、次期改修工事の備えができた。 消防・防火設備改修工事を実施し、機能回復を図ることができた。 学校周辺対策として防球フェンス改修を実施することができた。 余裕教室等を地域の主体的かつ継続的な交流を図り、地域福祉の増進及び生涯学習の充実並びに地域が抱える課題の解決に寄与することを目的に地域総合拠点(みなよる)として整備することができた。
課題	富田林市学校教育施設長寿命化計画において、早期対応が必要である、もしくは広範囲に劣化と判断された学校園施設について、現在、安全性の確保を最優先に屋根屋上防水改修、外壁改修等を実施しており、内装改修や電気・給排水設備等の改修についても早期に着手する必要がある。 今後は普通教室棟等の非構造部材(天井、ガラス、照明器具)の耐震化対策についても学校教育施設の長寿命化改修を実施する際に、併せて検討していく必要がある。
今後の方向性	今後も学校教育施設の維持・更新については、トータルコストの縮減、予算の平準化を図りながら効率的・効果的に進めていく。 また、各学校区の児童・生徒数の推移を見極めながら減築や機能統合についても検討していく。 地域総合拠点(みなよる)については、次年度の整備で全小学校区に完備予定となる。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：教育総務課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	小学校大規模改造事業・中学校大規模改造事業
事業目的	教育内容・方法の多様化や法令等に適合させるための改造工事、内部環境の改善を図る改造工事等を実施することで、児童・生徒の教育環境の充実を図る。
事業概要	年次計画に基づき、老朽化したトイレ設備等について、設計委託、並びに工事を実施する。
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば 記載	目標指標：トイレ洋式化率95% 【小・中学校トイレ改修事業計画】 川西・久野喜台小学校・第三中学校のトイレ洋式化・乾式化改修、並びに水栓器具の非接触型(センサー式)改修、及び照明器具のLED化・非接触型(センサー式)改修を実施。また、次年度工事計画の伏山台・小金台小学校・第一中学校トイレ改修設計業務を実施。 【各校のトイレ改修箇所数】 川西小学校:4箇所、久野喜台小学校:4箇所 第三中学校:4箇所 
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：小学校42.8% 中学校43.1% 【第3期トイレ改修事業：令和4年度から、小学校2校・中学校1校のトイレ改修工事】 小学校2校・中学校1校の校舎2箇所、屋内運動場1箇所を改修整備することができた。 児童・生徒の良好な教育環境の整備に努めるとともに、財源面では、国の学校施設環境改善交付金(3分の1)を積極的に活用することで一般財源の削減に努めることができた。
課題	令和4年度からの第3期トイレ改修事業計画では、令和11年度に洋式化率61.3%となるが、学校施設全体のトイレ洋式化率は依然として低いことから、更なる洋式化を図るため、引き続き事業を継続していく必要があり、第4期トイレ改修事業にて目標の達成において財源の確保が課題である。
今後の 方向性	今後も学校施設環境改善交付金を積極的に活用することで財源の確保に努めるとともに、学校教育施設の長寿命化を考慮しながら改修を継続していく。 災害時に避難場所となる屋内運動場のトイレについても洋式化を進めるとともに、バリアフリー化を検討する。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：教育指導室

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2) 未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	学校体制構築支援事業 *きめ細かな指導推進事業、生徒指導事業は学校体制構築支援事業に統合されました。																				
事業目的	児童生徒及び保護者に対する支援や学校教職員への支援を進めるとともに、生徒指導上の課題や学校課題の未然防止・解決に努めるため、学校体制構築に係る人材の配置や派遣を行い、学校教育活動の充実を図る。																				
事業概要	児童生徒及び保護者支援、学校課題解決のための支援人材(SSW・市費講師等)を配置するとともに、学校教育活動の充実を図るための人材(部活動指導員・学校司書・日本語指導員等)を配置する。																				
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：「学校に来るのが楽しい」の肯定的回答割合 小91%以上 中82%以上 全国学力・学習状況調査成績全国比 小6・中3 100%以上 35人以下の学級編制や少人数指導を行えるよう、市費による加配教員を小学校に3名、中学校に8名配置した。また、SSWを4名配置し、児童生徒支援・保護者支援を実施した。加えて、学習支援・体験活動・教育相談等を行う教育支援センターを開室するとともに、スペシャルサポートルームを全中学校に通年で開室した。小学校への拡充にも注力し、不登校児童生徒が幅広く居場所を確保するための体制づくりの充実に努めた。 *SSW…スクールソーシャルワーカーの略、児童生徒が抱える様々な問題の解決を図る専門職 *教育支援センター…様々な理由で学校に通いにくい児童生徒が通室できる学校外の施設 *スペシャルサポートルーム…児童生徒が教室以外の居場所として利用できる校内の別室																				
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：「学校に来るのが楽しい」肯定的割合 小92.7% 中79.8% 全国学力・学習状況調査成績全国比 小6 100%・中3 97% 本事業の成果指標として設定している全国学力・学習状況調査では、右表に示すように、小学校では、算数が全国を少し上回り、国語は全国を少し下回っている。中学校では、国語、数学ともに全国を下回っている。また、同一集団の経年変化をみとるために、中学生チャレンジテストの1年生と3年生の点数分布を比較した。国語においては、1年生時と3年生時を比べると、全体的に高得点範囲への推移がみられるが、数学においては、全体的に得点範囲が低位のほうへ推移している。 これらの結果から、取組による一定の成果は、みられるものの、問題類型等を確認すると、「与えられた情報を適切に読み取る力」において課題がみられることから、必要な力を身に付けることを意識した授業改善に取組を進めていく必要がある。 <table><tr><td></td><td>富田林市</td><td>全国</td><td>対全国</td></tr><tr><td>国語(小学校)</td><td>66</td><td>67.2</td><td>-1.2</td></tr><tr><td>算数(小学校)</td><td>64</td><td>62.5</td><td>+1.5</td></tr><tr><td>国語(中学校)</td><td>67</td><td>69.8</td><td>-2.8</td></tr><tr><td>数学(中学校)</td><td>50</td><td>51</td><td>-1.0</td></tr></table>		富田林市	全国	対全国	国語(小学校)	66	67.2	-1.2	算数(小学校)	64	62.5	+1.5	国語(中学校)	67	69.8	-2.8	数学(中学校)	50	51	-1.0
	富田林市	全国	対全国																		
国語(小学校)	66	67.2	-1.2																		
算数(小学校)	64	62.5	+1.5																		
国語(中学校)	67	69.8	-2.8																		
数学(中学校)	50	51	-1.0																		

点検・評価	【大阪府チャレンジテストの同一集団における点数の分布比較】 国語（R3 年度 1 年生 → R5 年度 3 年生） 得点分布グラフ（横軸:得点, 縦軸:割合） ※目標指標ある場合は達成度記載																				
	また、様々な人材配置による支援施策の総合的な指標として設定している学校自己診断アンケート項目「学校に来るのが楽しい」の肯定的回答の割合については、ある程度の増減は見られるものの、概ね横ばいの状況が続いている。中学校については、目標値が未達成であることから、現在、重点的に進めている不登校支援施策における居場所づくりとともに、生徒が自己有用感・自己肯定感を感じられるような取組が求められる。 「学校に来るのが楽しい」肯定的回答割合 <table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>84.2</td><td>91.0</td><td>92.3</td><td>92.9</td><td>92.7</td></tr><tr><td>81.3</td><td>81.0</td><td>79.8</td><td>82.5</td><td>79.8</td></tr><tr><td>小学校</td><td>中学校</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	R5	84.2	91.0	92.3	92.9	92.7	81.3	81.0	79.8	82.5	79.8	小学校	中学校			
R1	R2	R3	R4	R5																	
84.2	91.0	92.3	92.9	92.7																	
81.3	81.0	79.8	82.5	79.8																	
小学校	中学校																				
課題	全国学力・学習状況調査においては、小学校算数において対全国比の目標数値を達成しているものの、その他の数値については未達成の状況である。ICTを活用した授業づくりが進められているものの、学力向上にどの程度つながっているかについても検証が必要である。また、学校支援にあつては、教職員が教育活動に専念できるようにするための負担軽減の視点も重要であり、限りある予算の中で、重点的に取組む施策を精選する必要がある。																				
今後の方向性	引き続き、少人数学級編制及び少人数学習指導の実施をはじめ、小学校高学年における教科担任制の推進や児童生徒支援に関する支援人材配置に取組むとともに、学校支援・教職員の負担軽減に資する施策についても、どのような取組が効果的であるかを検討し、推し進めることで、学力向上や子どもたちの確かな成長へと繋げていきたい。																				

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：教育指導室

[総合基本計画における施策体系]

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	学校教育運営事業					
事業目的	奨学金審査会や学校協議会など各種委員会を開催したり、学校教育の運営に関する業務を実施したりすることで、円滑な学校運営を図る。					
事業概要	本市奨学金の給付審査、学校教育に資する各種委員会の活動補助、就学・転学や就学援助に係るシステム保守など学校運営に係る取組を実施する。また、教職員のストレスチェック、産業医面談の設定等、労働安全衛生環境の保持増進を図り、教員支援を行っている。					
令和5年度の 主な実施内容	【奨学金審査会】 実施回数1回 【いじめ問題対策委員会】 実施回数1回 参考：富田林市奨学金支給者及び申請者数 単位：人					
※目標指標あれば 記載		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	支 給 者	118	160	118	119	117
	申請者数	206	166	210	225	260
	【学校協議会開催状況】 各校において年間3回(学期に1回)程度開催し、各協議会委員に対して学校運営に係る状況を報告するとともに、地域から見た学校教育の在り方について意見をいただいた。					
点検・評価	各種委員会においては、専門性を有する学識経験者や市民からの示唆や意見を頂き、本市における取組や施策に係る審査等を行った。各委員会はその役割を果たすべく適切に機能しており、今後も学校教育の点検・評価的役割を果たせるよう取組を進めていきたい。また、地域住民や保護者から学校運営に意見をいただくための学校協議会については、地域へ学校教育活動を説明する場であると同時に、助言をいただく場でもあり、重要な役割を果たしている。本事業については、学校運営に係る教育委員会事務局の実施する事業であることから、今後も適切な事務実施が求められる。					
※目標指標ある 場合は達成度記 載						
課題	各種委員会や <u>学校協議会</u> については、各施策や学校の教育活動を確認・検証するために不可欠であり、今後も継続していくことが必要である。奨学金の給付については、国や府の支援策の充実が図られている中、基金残高がなくなったこともあり、休止に至っている。 *学校協議会…地域の方や保護者と連携し、よりよい学校づくりについて協議する会議体					
今後の 方向性	現在、多くの学校では、既存の学校協議会制度により地域からいただいた意見を学校運営の改善に活かしているところである。今後は、令和6年度に <u>学校運営協議会</u> を設置した学校における成果を見取りながら、今後の方向性について検討していきたい。 *学校運営協議会…地域の方や保護者が学校運営に参画し、協働的によりよい学校教育の実現に取組む合議制の機関					

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：教育指導室

[総合基本計画における施策体系]

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	教育コミュニティ推進事業・地域による学校教育支援事業
事業目的	学校・地域・家庭の総合的な教育力の再構築を図る地域教育協議会を運営する。 各中学校区において、地域の方を中心に学校支援ボランティアを組織し、学校教育に関わる支援活動を行うとともに、学校と地域とが協働する体制を整え、地域とともにある学校づくりを推進する。
事業概要	学校・地域・家庭の総合的な教育力の再構築を図る地域教育協議会の運営や、地域の方を中心に組織された学校支援ボランティアによる学校支援活動を実施する。
令和5年度の主な実施内容 ※目標指標あれば記載	【各中学校の特色に応じた取組】 【第一中学校区】  【第三中学校区】  【葛城中学校区】  各中学校において、地域教育協議会(すこやかネット)主催の取組が多数実施されており、フェスタの開催や地域清掃の実施、和太鼓演奏体験を通じた交流等、学校・地域・家庭のつながりを深めるとともに、地域をより活性化させる取組が実施された。引き続き、地域と学校のより一層の連携充実に努めていきたい。
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	各中学校区において多様な地域教育協議会の取組が進められている。また、学校支援活動においても、登校見守りや学習活動支援等の様々な活動が行われており、地域と学校との協働が推進されている。
課題	学校支援活動においては、学校と地域との共通理解を図ることが重要なポイントであり、前向きに協働を図ることができる形にしていきたい。また、各中学校での効果的な取組を共有することで学校支援活動の充実に繋げていくことが求められる。
今後の方向性	各中学校区すこやかネットの取組にかかる諸費用については、財政的な支援や財源の確保が不可欠であり、引き続き、生涯学習課と連携して財政的支援を行いたい。また、令和6年度より設置の学校運営協議会について、その成果を見取っていききたい。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：教育指導室

[総合基本計画における施策体系]

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	教育研究事業																
事業目的	富田林市教育委員会主催の研修会や各学校園の研修等を充実させることで、教職員の資質向上を図り、教育力の向上に努める。																
事業概要	教員研修の実施及び、研究委嘱校を中心に各校園の状況に応じた教育力向上のための研究への補助を行う等、市内学校園の教育研究に関する事業を実施する。																
令和5年度の 主な実施内容	目標指標：夏季教職員研修会参加割合 245% 【夏季教職員研修一覧】 <table border="1"> <tr> <td>・海外につながるのある子どもたちのサマースクール学習支援体験</td><td>・学校図書館でできる児童生徒支援について</td></tr> <tr> <td>・人権の街をたずねて</td><td>・海外につながるのある子どもたちとの関わりについて</td></tr> <tr> <td>・幼稚園の実践力アップ研修</td><td>・子どもの発達支援について</td></tr> <tr> <td>・外国語授業づくり研修</td><td>・理科実技研修Ⅰ・理科実技研修Ⅱ</td></tr> <tr> <td>・コリアタウンフィールドワーク</td><td>・一人ひとりによりそった学びをめざして</td></tr> <tr> <td>・メンタルヘルスの基礎知識ストレス対処法</td><td>・お医者さんに質問！～SOSの受けとめ方座談会～</td></tr> <tr> <td>・不登校児童生徒支援に向けたアセスメント</td><td>・幼小接続研修</td></tr> <tr> <td>・個別の指導の手立て</td><td>・学校安全研修</td></tr> </table> 令和5年度においては、上記研修会を夏季教職員研修として実施しており、多くの幼小中教職員が参加した。他にも、各学校に対して研究委嘱を行っており、それぞれのテーマに応じた研究が進められている。 ・確かな学びをはぐくむ学校づくり推進校（富田林小学校） ・小中一貫教育に係る研究（明治池中学校・小金台小学校） ・みつめよう 学びの芽 ～一人一人の伸びようとする力を育むために～（富田林幼稚園）	・海外につながるのある子どもたちのサマースクール学習支援体験	・学校図書館でできる児童生徒支援について	・人権の街をたずねて	・海外につながるのある子どもたちとの関わりについて	・幼稚園の実践力アップ研修	・子どもの発達支援について	・外国語授業づくり研修	・理科実技研修Ⅰ・理科実技研修Ⅱ	・コリアタウンフィールドワーク	・一人ひとりによりそった学びをめざして	・メンタルヘルスの基礎知識ストレス対処法	・お医者さんに質問！～SOSの受けとめ方座談会～	・不登校児童生徒支援に向けたアセスメント	・幼小接続研修	・個別の指導の手立て	・学校安全研修
・海外につながるのある子どもたちのサマースクール学習支援体験	・学校図書館でできる児童生徒支援について																
・人権の街をたずねて	・海外につながるのある子どもたちとの関わりについて																
・幼稚園の実践力アップ研修	・子どもの発達支援について																
・外国語授業づくり研修	・理科実技研修Ⅰ・理科実技研修Ⅱ																
・コリアタウンフィールドワーク	・一人ひとりによりそった学びをめざして																
・メンタルヘルスの基礎知識ストレス対処法	・お医者さんに質問！～SOSの受けとめ方座談会～																
・不登校児童生徒支援に向けたアセスメント	・幼小接続研修																
・個別の指導の手立て	・学校安全研修																
点検・評価	達成度：夏季教職員研修会参加割合 237% ※目標指標ある場合は達成度記載 本市の夏季教職員研修については、市内教職員がそれぞれのテーマから選択した研修に参加する形で実施している。参加割合は、教職員数に対して、すべての研修会で延べ何人の参加があったかで示しており、経年の参加率から245%を目標としている。令和5年度については、若干下回る結果となったことから、教職員がより参加したいと思えるような研修メニューを準備したい。また、各研究委嘱校園からは、全体研修会としてWEB配信により実践報告を行っており、市域への研究成果の普及に努めている。																

課題	教育現場に求められる取組が多様化する中で、教職員研修メニューにも工夫が必要であり、より現場教職員のニーズにあった研修を設定できるようにしていきたいと考えている。また、庁舎建替えの影響により研修会場の確保が困難であり、今後は参加人数を限定しての開催も想定されることから、オンラインを活用した研修や、実施回数を分散した研修の設定も検討していきたい。
今後の方向性	各研究委嘱校園の研究成果については、教職員がWEBで閲覧できる環境を整えており、今後も研究実践を蓄積していきたい。また、各種研究団体や、各校園における研修に係る補助及び支援を継続していくことで、成果の出た取組を市域で普及させるなど、本市全体の教育力向上に努めていきたい。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：教育指導室

[総合基本計画における施策体系]

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	小学校教育用パソコン管理事業・中学校教育用パソコン管理事業				
事業目的	高度情報化社会を担う子どもたちに求められる情報活用能力の育成を図る。				
事業概要	GIGAスクール構想のもと、令和2年度より整備された小中学校のICT環境を効果的に活用し、情報教育の充実に努めるとともに、その管理及び環境整備にあたる。 学習指導要領に基づき、教科横断的な視点で ICT機器を活用することで、情報活用能力を育成するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善を進める。				
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：授業での1人1台端末使用状況（週3回以上の割合）100% GIGAスクール構想の中で求められるICT機器等を活用した学習活動等の充実について取組を推進するため、各校の実践事例を教職員向けポータルサイトで発信・共有するなど、市域全体で取り組むことができている。また、不登校児童生徒や、やむを得ず登校できない児童生徒に対しても、学習用端末を有効に活用し、日常的に教室での授業を流したり、ドリルアプリでの学習を実施したりするなど、学習保障や教職員との交流による心のケアに取り組んでいる。 【令和5年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙・学校質問紙】 ()数値は大阪府 「学習の中で ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。」肯定的回答の割合 <table border="1"> <tr> <td>小学校：96.4%(93.7%)</td> <td>中学校：94.7%(91.2%)</td> </tr> </table> 「学校で ICT 機器を活用している。」で「毎日使用している」と回答の割合 <table border="1"> <tr> <td>小学校：93.8%(69.7%)</td> <td>中学校：62.5%(57.7%)</td> </tr> </table>	小学校：96.4%(93.7%)	中学校：94.7%(91.2%)	小学校：93.8%(69.7%)	中学校：62.5%(57.7%)
小学校：96.4%(93.7%)	中学校：94.7%(91.2%)				
小学校：93.8%(69.7%)	中学校：62.5%(57.7%)				
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：授業での1人1台端末使用状況（週3回以上の割合）100% 各校でのICTを活用した実践をオンデマンドにより市域で共有することで、学習活動におけるICT活用が推進されている。また、各校においてICT機器を活用した授業が日常的に行われており、府・国と比較しても、その活用回数は充実したものとなっている。				
課題	本市が目標としている学習用端末の活用割合(6時間中2時間)は、すべての学校で達成しているものの、今後は、授業でのより効果的な ICT活用方法についての研究を進め、学力向上に活かすことが求められる。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、また、個別最適な学びの充実に向けた実践研究が必要であると考えている。				
今後の 方向性	情報活用能力の育成や、主体的・対話的で深い学びを実現するためのICT活用に向けて、今後、より一層研修の充実を図っていききたい。また、今後、端末の更新時期を迎えることから、適切に準備を進めていききたい。				



(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：教育指導室

[総合基本計画における施策体系]

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	幼稚園教育推進事業
事業目的	本市立幼稚園教育においては、幼児の発達状況に応じたきめ細かい指導と、保護者への子育て支援活動が重要な役割である。配置基準に基づく教員(講師)の配置と幼稚園サポーターによる支援、合同保育や園外学習の実施により、幼児教育の充実と子育て支援活動の推進を図る。
事業概要	園児指導及び保護者支援を各幼稚園で実施するため、配置基準に基づく教員(講師)を配置するとともに支援人材(幼稚園サポーター)を派遣する。また、送迎バスの業務委託により、合同保育や舞台芸術鑑賞を実施する。
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：年度当初の担任人材充足率 100% 【配置基準に基づいた教員(講師)の配置】 ・10園に対して22名の教員(講師及び養護教諭)配置予算を確保するとともに、教員の多様な働き方に対応するため、短時間講師の制度を継続して人材確保に努めた。 【幼稚園サポーターの派遣】 ・各幼稚園における延長保育の実施にあたり、幼稚園サポーターを派遣することで、幼児一人ひとりに応じた丁寧な対応を行うことができた。 【幼児送迎バス運行業務委託】  幼児送迎バス 「スマイル号」 ・喜志西幼稚園の休園に係る臨時的措置として喜志西地域の幼児を喜志幼稚園に送迎することができた。 ・集団による保育を受ける機会を確保するため、他園まで幼児を送迎することで交流保育を積極的に実施することができた。 ・幼児教育センターを拠点とし、夏季休業期間中に合同預かり保育を実施した。 【舞台芸術鑑賞の実施】 ・市立幼稚園5歳児を対象に幼児教育充実の一環として舞台芸術鑑賞を実施した。  劇団カッパ座鑑賞会

点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：年度当初の担任人材充足率 100% 幼児一人ひとりの発達状況に応じたきめ細かい指導を行うとともに、3年保育、給食、預かり保育等の取組により、保護者や地域の方々から幼稚園における教育活動について高い評価をいただいている。
課題	幼児教育の充実を図るために、教諭や養護教諭の新規採用の実施、講師や幼稚園サポーターの人材確保、年度途中に生じる欠員対応や応援体制構築等を行い、働き方改革を進める必要がある。また、市立幼稚園に関する市の方針が定まるまでの間においても、本事業予算の確保に努めることで安全で安心な市立幼稚園運営が求められている。
今後の方向性	今後策定予定の「幼保あり方基本方針」に沿った園運営ができるよう幼稚園現場や幼児教育センターと情報連携に努めるとともに、現在実施している3年保育、幼稚園給食、預かり保育などの取組については、引き続き実施し、幼児教育の充実を図りたい。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：学校給食課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	学校給食管理運営事業・幼稚園給食事業・学校給食施設整備事業			
事業目的	・学校教育の一環として、正しい食習慣を身につけてもらうこと。 ・友達や先生と一緒に食べることで、自分の体を大事にし他者を思いやる心を育て、食に対する関心を持てるように促すこと。 ・今後の人生の基礎となる心身の発達に寄与すること。			
事業概要	・市立小学校・幼稚園の児童・園児を対象に、学校給食センターで調理した安全安心で栄養バランスのとれた給食を提供し、食育を推進する。 ・調理業務は富田林学校給食(株)に委託し、また、アレルギー対応食を提供する。 ・試食会等を通して、学校給食への理解を深めてもらう。 ・公会計による学校園給食費の賦課・徴収管理。 ・給食を円滑に実施するため、施設や備品を整理する。			
令和5年度の主な実施内容	目標指標：安全安心な地元産野菜・米の使用量 10,000kg			
※目標指標あれば記載	【理事会、各委員会の開催状況】			
	名 称		開催回数	
	小学校給食会 理事会		1回	
	衛生管理委員会		1回	
	物資納入業者選定委員会		0回	
	物資購入委員会		12回	
	献立作成委員会		7回	
	給食主任会		3回	
	アレルギー対応食検討委員会		0回	
	【小学校給食の実施状況】			
小学校数:16校 対象児童数:4,814人 実施日数:187日				
【幼稚園給食の実施状況】				
幼稚園数:10園 対象園児数:302人 実施日数:138日				
【参考：年度別年間給食数】				
	令和4年度		令和5年度	
学校園数	小学校	幼稚園	小学校	幼稚園
	16	10	16	10
年間給食数	981,417	41,219	968,565	46,512
一日平均給食数	5,276	308	5,179	337

令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	・市立小学校16校の在籍児童の保護者に対し、国の交付金を活用し、小学校給食費(2・3学期分)の無償化を実施した。 ・小学校給食、幼稚園給食において、保護者の負担を求めずに、物価高騰による給食材料費の上昇分として、1食あたり20円の支援を行った。 ・小学校給食の実施日数を1日増加した(186日→187日)。 ・給食センター調理員を対象に「手洗いの重要性」について研修会を開催するなど、日常の衛生管理に細心の注意を払いながら、安全安心な小学校給食、幼稚園給食の提供を行った。 ・地元産の食材については9,564kg使用し、富田林市産のお米は4回使用した。 ・給食費の徴収管理については、債権管理課に所属する弁護士の助言を受け法的手続き、支払督促等に取り組んだ。 ・市立小学校16校で地域の方々と小学生がともに給食時間に交流する「ふれあい給食会」を開催した。
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：95.6% (9,564kg) ・給食材料費上昇分の公費負担により、給食内容(質・量)を維持することができている。 ・食物アレルギーを有する児童・園児も同じように給食を楽しむことができるよう、卵を除去したアレルギー対応食を安全に提供できている。 ・富田林市産の野菜については、毎月使用し、給食を通じた食育、地産地消に繋がっている。 ・給食費の徴収率は93.08%で、前年度95.91%よりわずかに減少した。
課題	・給食材料のさらなる価格上昇など、令和5年度の実績や今後の状況をふまえて、安定した給食が実施できるよう給食費の値上げ等について調査研究していく必要がある。 ・小学校給食を通じた交流「ふれあい給食」の取組は、学校が中心となって活動できるよう教育委員会として準備していく必要がある。 ・小学校給食配膳室の施設や設備は、老朽化により修繕が随時必要になっており、また学校給食衛生管理基準に準じた、温湿度管理に適した空調設備を整備していく必要がある。
今後の 方向性	 ・給食材料価格の高騰による影響もある中、限られた給食費で献立内容を工夫しながら、質や量を維持した給食を提供していく。 ・食育の観点から、引き続き富田林市産の野菜、米等地元産食材の活用を図っていく。 ・法的手続きを利用した債権回収を行うなど、引き続き適正な徴収管理に取り組む。 ・学校給食を通じた交流機会を、学校と連携協力しながら充実を図る。 ・安全安心な小学校・幼稚園給食を継続するため、給食配膳室や給食センターの施設や設備の改修等について、優先度の高いものから計画的に対応していく。

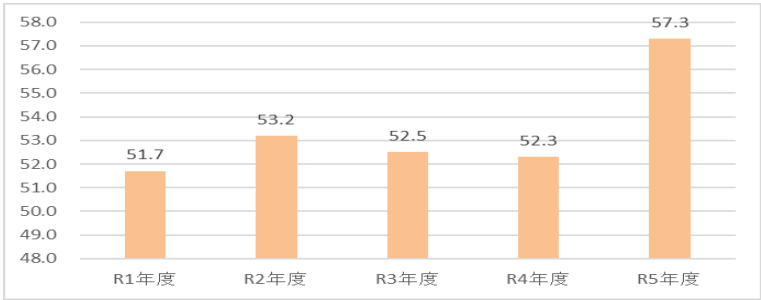
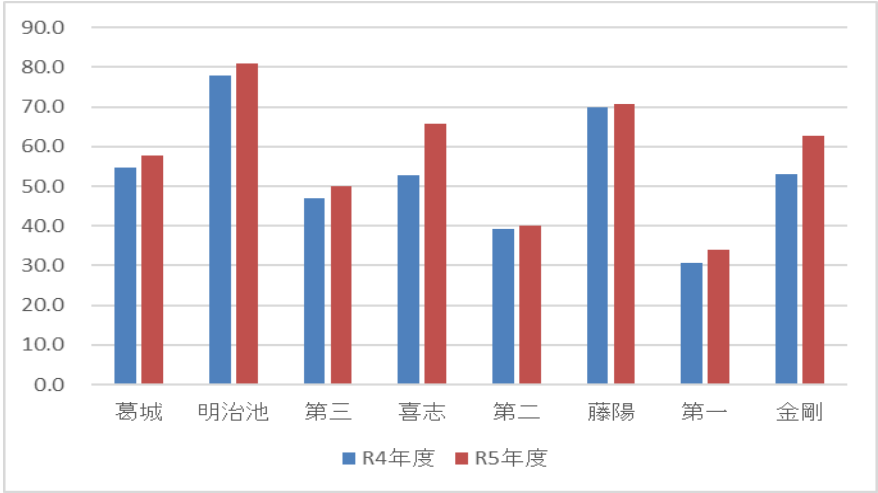
(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：学校給食課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 3	学校園における教育の充実

事務事業	中学校給食事業										
事業目的	未来の担い手を育む教育の一環としての中学校給食運営										
事業概要	学校給食法等に基づき、安全・安心な自校式給食を希望選択により提供するとともに、その内容を食育に活かす。 ①給食関連設備の管理 ②給食食数管理 ③給食物資の調達 ④調理業務委託 ⑤食育の推進										
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：安全安心な地元産野菜・米の使用量 1, 0 0 0 kg ・生徒人数:2,356 人 全体実施日数:179 日 全体調理食数:234,068 食 ・生徒考案献立の提供:8回 ・令和5年10月から令和6年3月までの給食で、生徒一人当たり30食までの給食を無償化 ・保護者の負担を求めずに、物価高騰による給食材料費の上昇分として、1食あたり20円の支援を行った。 ・生徒及び保護者を対象に、学校給食に関するアンケート調査を実施した。 ・喜志中学校において、中学校給食の調理食数が増加した場合の試行実施を行った。 【理事会、各部会の開催状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th><th>開催回数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校給食会 理事会</td><td>1回</td></tr> <tr> <td>物資購入部会</td><td>11回</td></tr> <tr> <td>献立作成部会</td><td>12回</td></tr> <tr> <td>給食主任会</td><td>2回</td></tr> </tbody> </table>	名 称	開催回数	中学校給食会 理事会	1回	物資購入部会	11回	献立作成部会	12回	給食主任会	2回
名 称	開催回数										
中学校給食会 理事会	1回										
物資購入部会	11回										
献立作成部会	12回										
給食主任会	2回										
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：95.1% (951kg) 平成30年度に初めて年間喫食率が50%を突破して以降継続しており、令和5年度については、30食無償化の影響もあり、令和4年度から4.8%上昇し、57.3%となった。 給食材料費上昇分の公費負担により、給食内容(質・量)を維持することができている。 安全安心な給食提供のため、調理員の衛生管理意識の向上を目的として、調理業務従事者向けに衛生管理研修会を実施した。 家庭科の授業と連動して食育の授業を行い、生徒自らが考えた献立を給食で提供する「生徒考案献立」を8校全てで実施した。また、日本全国のご当地献立を11回実施しており、該当日の喫食率は概ね高くなる傾向にあり、食に対する興味を持てることに繋がって										

点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	いる。 【参考：喫食率の推移（中学校全体）】  【資料編 P 5 9：「中学校給食 喫食率の推移」参照】
課題	給食材料の更なる価格上昇など、令和5年度の実施や今後の状況を踏まえて、安定した給食実施のため、給食費の値上げ等について調査研究していく必要がある。 全8校での給食開始から13年以上が経過し、調理施設が更新時期を迎えており、今後も安定して給食を実施するため、機器の入替や修繕、老朽化対策が急務となっている。
今後の方向性	季節や旬に合わせた献立づくりや生徒献立、ご当地メニューを取り入れながら、生徒や保護者により多く給食を選択してもらえるように努めていく。 【参考：喫食率の推移（各中学校）】  【資料編 P 5 9「中学校給食 喫食率の推移」参照】 給食材料価格が高騰しており、限られた給食費で献立内容も工夫しながら、質や量を維持した給食を実施していく。 食育の観点も大いに考慮し、富田林市産の野菜、米等の地元産食材の更なる活用を図っていく。 各校の給食調理施設や設備の現状を踏まえて、現在の選択制から全員給食への移行等、実施方法も含めて今後の本市の中学校給食の方向性を定めるため、検討を進めていく。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：生涯学習課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3) 学び続けるための環境づくり
個別施策 5	生涯を通じた学びの推進

事務事業	生涯学習推進事業
事業目的	市民の学びきっかけや学び直しとなる事業を実施し、本市生涯学習の推進を図る。
事業概要	生涯学習講座「きらめき大学」や「富田林まちかどミュージアム事業」の実施など。
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	【きらめき大学】 若者をはじめとした市民の知的好奇心を高め、将来の夢や目標を実現するきっかけとなる生涯学習講座を実施。 ・講座等回数:12回・講座等参加者数:490人   【小学生サイエンスKids塾】 【ドローンプログラミングして飛ばしてみよう】 【富田林まちかどミュージアム事業】 多くの市民が芸術に親しむことを目的に、本市公共施設など市内16施設に市民や市内高等学校の学生や富田林出身のプロのアーティストが制作した絵画・写真等45作品の展示を実施。   【市 民 会 館】 【スターバックスコーヒー】
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	きらめき大学については、年間12回のほぼ全ての講座で応募者数が募集定員に達しており、市民ニーズに合った講座の実施ができている。まちかどミュージアム事業についても令和5年度はプロのアーティストの作品を民間施設に展示する新たな取組を進めるなど、より市民の身近なところでアートを感じてもらえるよう、拡大に努めている。
課題	きらめき大学については、必要とされる講座や、市民の学習ニーズの変化等をふまえ、次年度以降の受託事業者選定に取組む必要がある。まちかどミュージアムについては、新たな展示場所の開拓が課題。
今後の 方向性	富田林市生涯学習推進プランに基づき、市民が生涯にわたり学び続けることができる環境や、学びを通じて得た知識・能力等を活用できる機会の創出を図るため、「きらめき大学」や「富田林まちかどミュージアム事業」を引き続き実施する。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：生涯学習課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3)学び続けるための環境づくり
個別施策 6	市民文化・スポーツの推進

事務事業	文化振興基金運用事業					
事業目的	市民文化の振興を図ることを目的に、様々な文化事業に助成金を交付する。					
事業概要	市内で活動する文化団体が結成の節目(10周年等)に、文化の振興に著しく寄与する事業を行ったり、文化振興のために特に意義がある事業を行うとき等に助成金を交付。					
令和5年度の 主な実施内容	【年度別 文化振興事業助成金交付実績】 (単位：件、円)					
※目標指標あれば 記載	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	交付件数	6	0	3	5	4
	交付金額	554,109	0	349,348	599,999	453,989
	【令和5年度 文化振興事業助成金 交付事業】 ・落語サークル「富福亭」 ・プカブカバンド ・手話サークル たんぽぽ ・NPO法人 富田林自然農法根っこの会					
点検・評価	文化振興基金を財源に、市民が自主的に行う本市の文化向上に寄与する事業に助成金を交付することで、市民文化活動を支援し、市民文化の振興に寄与した。					
※目標指標ある 場合は達成度記 載						
課題	コロナ禍で事業が中断し、助成金の申請が落ち込んだ時期もあったが、令和4年度は予算額を超える申請となった。 市民の文化芸術活動が活発化しており、今後、申請がどれくらい増えるかの予測が困難。					
今後の 方向性	申請件数・金額とも増加傾向にあることから、予算額の増額について検討する。 また令和6年度より「富田林市文化芸術振興ビジョン」に基づく新規事業にも取り組むが、一部の事業については本基金を活用して行う予定としており、今後も本基金を活用しながら同ビジョンの推進に努める。					

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：生涯学習課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2)未来の担い手を育む教育
個別施策 4	未来の担い手の育成

事務事業	若者施策推進事業
事業目的	次代を担う若者が地域活動の担い手として成長し、まちづくりに積極的に参画することを目的とする。
事業概要	概ね16歳から30歳の若者による「若者会議」を年間9回開催し、本市に必要な施策や取組について議論を行い、市に対して施策提案を行った。
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	・若者会議からの提案施策数:3件 万博機運醸成プロジェクト、特産品 PR、成人の日イベント企画 ・委員数:20名 【若者会議開催の様子】  ※令和5年度については、若者会議委員が市の担う業務を知る機会とするとともに、提案施策のテーマ偏重を解消するため取り入れた「重点テーマ」を2件採用した
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	市提案型の「重点テーマ」の2件(万博機運醸成プロジェクト、成人の日イベント企画)については、市の課題に基づく検討であり、必要性の高い施策提案となった。フリーテーマの1件(特産品PRイベント「なすティバル」)については、例年多数の来場者がある緑化フェア・植木市と合同で行うことで、多くの市民に本市の特産品である大阪なすのPRを行うことができると見込んでいる。
課題	委員募集について、市内の高校や大学、連携協定を結ぶ学校を訪問するなど、積極的な周知に努めているが、応募者数が減少傾向にある。また、これまで第1期から第3期まで開催する中で、委員から発案の施策テーマに偏りがあるため、施策の検討に入る前に本市の現状や課題を学ぶことも必要と思われる。
今後の 方向性	委員応募数を増やすため、若者会議の魅力発信をこれまで以上に行う。具体的には、従来から行っている市ウェブサイトやInstagram等のSNSでの発信に加え、若者会議の魅力をまとめたパンフレット等の印刷物も新たに作り、魅力発信に努める。また、高校生や大学生の若者が委員に応募しやすいよう、募集スケジュールや会議日程等の変更も検討する。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：生涯学習課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (2) 未来の担い手を育む教育
個別施策 4	未来の担い手の育成

事務事業	若者会議提案事業
事業目的	若者会議から提案された施策を実現し、施策運営に若者が関わることで、市政やまちづくり参画のきっかけとなることを目的とする。
事業概要	若者会議から提案された事業のうち、生涯学習課が担当する事業を実施する。
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	若者会議OB・OG会こことん(会員数:34名)や、第3期若者会議委員(20名)と協力しながら、第2期若者会議から提案され、生涯学習課が担当となった事業「富田林クリエイティブ」を実施した。 会場は、第1期若者会議から提案され、提案事業のひとつとしてミューラル(壁画)の作成を行った、金剛東中央公園。完成したミューラルを活用し、写真撮影会を実施。過去の提案施策を拠点として、新たに市民がまちづくりに参画する機会を創出することができた。   【富田林クリエイティブ】
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	市内の近隣商業施設と共催で実施したことや、市内の近隣小学校の児童が作成した作品から、プロアーティストの作品、制作物の展示を行うなど、地域や市民と関わりの強いイベントとなった。施策の企画・運営も若者会議OB・OG会(愛称:こことん)を中心に実施したことで、イベントの企画運営を若者が行うという、施策提案時に掲げた目標を達成することができた。
課題	今回の事業の実施により得られた、若者がイベントの企画運営を行ったという経験を、今後どう活用し、若者の定着という最終的な目的につなげるのかについて、若者会議OB・OG会(愛称:こことん)とこれからも議論を重ねていく必要がある。
今後の 方向性	令和6年度は今回の経験を活かし「とんだばやし万博」の実施に協力する。令和7年度以降も市の各種イベントに積極的に参加するほか、若者会議からの提案事業でイベント系の事業が実現した際には企画運営に積極的に参画する。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：生涯学習課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3)学び続けるための環境づくり
個別施策 6	市民文化・スポーツの推進

事務事業	スポーツ指導普及事業										
事業目的	市民の誰もが参加できる健康・体力づくりの事業を行うほか、小中学生を対象としたスポーツ指導者養成事業を行い、スポーツの振興を図る。										
事業概要	スポーツ推進委員協議会による事業、ジュニアスポーツリーダーズスクールや各種指導者の派遣などの事業を行う。										
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：ジュニアスポーツリーダーズスクール参加者数635人 【トレーニング講習会参加者数】 ・随時講習会:353人 【ジュニアスポーツリーダーズスクール（JSL）】 例年、小学4年生～中学3年生までの児童・生徒を対象に年10回（内2回は、宿泊を含む）の講座を実施している。令和5年度も年10回実施したが、参加者数の減少に伴い宿泊は1回のみの実施にとどまった。 【JSL参加者数(延べ人数)】(単位：人) <table><tr><td>令和元年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td></tr><tr><td>324</td><td>120</td><td>99</td><td>157</td><td>102</td></tr></table>  【ジュニアスポーツリーダーズスクール活動写真】	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	324	120	99	157	102
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
324	120	99	157	102							
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：102人 ジュニアスポーツリーダーズスクールについては子どもの自立を促すカリキュラムに基づいた、スポーツを通じて地域のリーダーとなる子どもを育成するための事業であるため、保護者からの期待も高く参加者も継続参加が多くみられる。										
課題	ジュニアスポーツリーダーズスクールについては、近年、参加者数が減少傾向にあるため、参加者の募集方法や事業内容を検討する必要がある。										
今後の 方向性	従来のメニューをそのまま継続するのではなく、アフターコロナの市民ニーズに沿った事業内容となるよう検討を重ねた結果、令和6年度から事業内容を見直し実施回数も増やした。今後も参加者のニーズに合わせた内容となるよう工夫し、参加者数の増をめざす。										

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：生涯学習課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3) 学び続けるための環境づくり
個別施策 6	市民文化・スポーツの推進

事務事業	市民スポーツ活動推進事業					
事業目的	市民の体力向上を目的として、一人でも多く参加できる事業・大会を開催するとともに、社会体育団体及び指導者の育成を図る。					
事業概要	各種スポーツ団体等に委託するなどにより、市民体育大会、市民スポーツレクリエーション祭、市民マラソン大会、大阪府総合体育大会やドリームフェスティバルの開催などの事業を実施する。					
令和5年度の 主な実施内容	目標指標：スポーツ事業参加者数17,500人					
※目標指標あれば記載	【各大会参加者数推移】 (単位：人)					
		R1	R2	R3	R4	R5
	市民体育大会	4,229	3,007	2,187	3,782	3,026
	市民スポーツレクリエーション祭	1,122	278	291	640	615
	市民マラソン大会	493	中止	中止	中止	265
	ドリームフェスティバル	2,366	中止	中止	1,503	3,843
	その他	7,804	2,789	2,175	6,024	5,198
	計	16,014	6,074	4,653	11,949	12,947
【ドリームフェスティバルの様子】			【市民体育大会開会式の様子】			
						
点検・評価	達成度：12,947人					
※目標指標ある場合は達成度記載	各種スポーツ団体の積極的な活動により、市民がスポーツを身近に楽しむ場が多くあり、また、委託している各スポーツ大会でも、市民のスポーツ活動を促進しており、事業自体は充実した内容のものとなっている。					
課題	長年にわたる活動・大会の実施の結果、内容の変化に乏しくなっていることや、競技人口の減少や高齢化に伴い参加者数が伸び悩んでいる。					
今後の 方向性	より多くの市民のスポーツ活動への参加を促すため、現状の課題に対する改善策や、新たな市民ニーズに対応した取組を検討するなど、市民の健康増進につなげることを目的に市民スポーツ活動を推進していく。					

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：文化財課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 4	安全・安心で美しく快適なまちづくり (3)環境にやさしく美しい地域づくり
個別施策 29	自然・歴史環境の保全

事務事業	文化財管理事業
事業目的	市内の文化財等について維持管理及び指導等を行うことにより、歴史的資源の保全を図る。
事業概要	市内の文化財等の維持管理業務(除草・剪定、看板修繕等)、指定文化財所有者等への指導、指定文化財に関する事務、文化財保護審議会の開催等。
令和5年度の 主な実施内容	目標指標：文化財の市指定1件、保護審議会開催2回 【文化財や文化財説明看板等の維持管理】 ・市が管理する文化財において、除草・樹木剪定を実施した。 ・経年劣化した河内ふるさとのみちの道標1基を復旧修理した。 【文化財保護審議会の開催】 ・富田林市の文化財の保存、継承及び活用や文化財の市指定を進める為に文化財保護審議会を3回開催した。 【文化財保存活用地域計画策定協議会の開催等】 ・文化財保存活用地域計画策定協議会を3回開催し、文化財保存活用地域計画の策定に向けて協議、作業を行った。 ※文化財保存活用地域計画は、地域に所在する文化財の総合的な保存・活用に関して、目指す目標や中長期的に取り組む内容を記載した基本的なアクションプランで、本市では、令和4年度から策定作業を進めている。
点検・評価	達成度：文化財の市指定0件、保護審議会開催3回 ・年次計画に基づき河内ふるさとのみちの道標の修繕を実施することができた。 ・文化財の周辺環境の維持管理や、文化財に付随する設備を修理できた。 ・文化財の市指定のため文化財保護審議会に指定候補を提示し、委員と共に調査を行い、2件の文化財を令和6年度に指定する予定。
課題	・文化財保存活用地域計画の策定をすすめ、今後は地域一体となり計画的に地域の文化財の保存・活用に取組んでいく必要がある。
今後の 方向性	・市内に所在する文化財の状況把握を目的とした基礎データ作成を着実に進める必要がある。また特に保存と活用が望まれる文化財を、市指定文化財候補として検討し、文化財の市指定を推し進めていく。 ・令和6年度に文化財保存活用地域計画の文化庁認定を受けるため、住民、民間団体、学識者、関係部局と市内の文化財の保存・活用方法について協議を重ね、地域全体で計画の策定を進める。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：文化財課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 4	安全・安心で美しく快適なまちづくり (3)環境にやさしく美しい地域づくり
個別施策 29	自然・歴史環境の保全

事務事業	埋蔵文化財調査事業
事業目的	開発等により破壊される可能性のある埋蔵文化財を発掘調査し、記録保存する。又、国指定史跡である新堂廃寺跡等を整備する。
事業概要	文化財保護法に基づく発掘届出の受付事務(通知を含む)、富田林市開発指導要綱に基づく指導・協議・立会・事前・試掘・本調査業務、国指定史跡新堂廃寺跡等整備事業等。
令和5年度の 主な実施内容	目標指標：埋蔵文化財の展示 1 回 【埋蔵文化財発掘調査業務】 - 文化財保護法に基づき、埋蔵文化財の発掘事務等(届出の受付、開発指導要綱に基づく指導・協議)を行った。また、個人住宅等の建設に伴う発掘調査を国庫補助事業として実施するとともに、民間開発、公共事業に伴う調査を実施した。 (届出123件※公共事業に伴う通知21件、本発掘調査6件、試掘調査11件) - 埋蔵文化財調査報告書の刊行を行った。 - 埋蔵文化財の出土状況等を住民に知ってもらうための出土品の展示し公開を行った。 - 埋蔵文化財に関するレポートを広報誌に掲載した。
点検・評価	達成度：2 回 - 文化財保護法に基づき埋蔵文化財発掘調査に係る一連の業務を行い、開発等により破壊される可能性のある遺跡の記録保存を進めることができた。 - 喜志南遺跡の出土品については5月7日にきらめきファクトリーで公開するとともに、大阪府、河内長野市、大阪狭山市との共催である「歴史発見2023」においても2か月間展示した。 
課題	- 発掘現場が重複すれば、現場での指導業務を優先することになる為、遺物等の整理作業を行う時間を確保することが課題である。 - 発掘調査で出土した遺物を保管する施設が不足しており、整理作業や適切な保管に支障をきたしている。
今後の 方向性	- 文化財保護法に基づき埋蔵文化財発掘調査に係る一連の業務を確実に遂行するため、業務の一部委託等の検討を行う。 - 史跡新堂廃寺跡等の整備については、現状の課題解決に向けた方策の検討を継続し、市内の文化財全体を対象とした文化財保存活用地域計画が文化庁に認定された後、新堂廃寺跡等の保存活用計画の策定に取り組んでいく。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：文化財課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 4	安全・安心で美しく快適なまちづくり (3)環境にやさしく美しい地域づくり
個別施策 29	自然・歴史環境の保全

事務事業	寺内町保存事業
事業目的	富田林寺内町の歴史的町並みの保存を推進し、地元組織や関連団体と連携しながら、町全体の活性化を図る。
事業概要	富田林寺内町内の景観照明灯や施設等の維持管理を始め、町並み保存に係る業務、寺内町の活性化に向けた普及啓発事業、伝統的建造物群保存審議会の開催等。
令和5年度の 主な実施内容	目標指標：富田林寺内町（じないまち交流館）への年間来訪者数30,000人 【寺内町の町並み保存】 富田林寺内町内の施設について、除草等の維持管理や修繕を実施した。また、地区内に設置されている景観照明灯の維持管理を実施するとともに、令和4年度から三か年計画により進めている電球のLED化改修工事については全190基のうち、73基の改修を行った。地元関連団体の会議や企画事業に定期的に参加し、地域の課題や今後のまちづくりについて情報交換を行った。 【伝統的建造物群保存審議会の開催】 伝統的建造物群保存審議会および同専門部会を2回開催し、伝統的建造物群保存地区の保存等に関する重要事項について審議した。 【全国伝統的建造物群保存地区協議会の開催】 全国伝統的建造物群保存地区協議会令和5年度総会が丹波篠山市で開催された。
点検・評価	達成度：26,195人 ・富田林寺内町内の施設や景観照明灯等の維持管理を適切に行うことで、富田林寺内町の環境を整備し、町並みの保存を図ることができた。
※目標指標あれば記載	
課題	富田林寺内町では、建造物の老朽化や建造物所有者の世代交代による空き家問題などがあり、このままでは歴史的町並みが失われる可能性がある。そのためにも地元関連団体等と連携して対策を講じる必要がある。
今後の方向性	引き続き地元関連団体等と連携しながら、空き家バンク事業や町家利活用の検討など、富田林寺内町の活性化事業を推進し、富田林寺内町の歴史的町並み保存の推進と、町全体の活性化を図る。



(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：文化財課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 4	安全・安心で美しく快適なまちづくり (3)環境にやさしく美しい地域づくり
個別施策 29	自然・歴史環境の保全

事務事業	歴史資料保存活用事業
事業目的	市民の文化財保護意識を高めるため、埋蔵文化財や古文書、民俗資料等の歴史資料の整理・保存及び活用を図り、文化財の普及啓発に努める。
事業概要	埋蔵文化財センターの管理、歴史資料の整理・保存、歴史資料を活用した展示・講演会等の普及啓発事業等。
令和5年度の 主な実施内容	目標指標：文化財課ウェブサイト閲覧数32,000回（年間） 【歴史資料の整理保存・活用】 ・歴史資料の整理保存を進めるとともに、各種文化財に対する照会への回答や資料の貸出しを行った。 ・普及啓発事業として、広報誌5月号、10月号、3月号の計3回掲載した。広報誌への掲載内容は市ウェブページにも掲載し、広く公開している。また町会等からの依頼により出前講座を2回開催し、職員を講師として派遣した。 【埋蔵文化財センターの管理】 ・埋蔵文化財センターの管理し、センター内で出土遺物の整理を行った。また、展示室見学や資料調査の依頼を受け入れた。
点検・評価	達成度：59,083回（年間） ・本市が所蔵する資料や写真を他の博物館等への貸与や提供により活用することができた。また、広報誌や出前講座を通じ住民への普及啓発を行うことができた。 ・歴史資料等については今後も活用できるよう、整理し適切な保存を行っていく。
課題	・現在、本市が保管する大量の歴史資料について、庁舎内の他数ヶ所の公共施設で分散保管しているが、効率的な資料管理とはいえない。 ・また庁舎建替に伴う仮移転もあり、歴史資料の保管環境（保存処理、温度、湿度など）を改善し、適正管理できる将来的な保管場所の確保に向けて取り組む必要がある。
今後の 方向性	・歴史資料の活用に供するためにも、年次的に資料の整理を進めるとともに、恒久的に保管するための施設が必要である。 ・腐食や劣化が進む歴史資料の保存に向けた方策の検討を進める。 ・「富田林市文化財デジタルアーカイブ」の内容をさらに充実させるとともに、学校等での活用について検討を進める。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：文化財課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 4	安全・安心で美しく快適なまちづくり (3)環境にやさしく美しい地域づくり
個別施策 29	自然・歴史環境の保全

事務事業	寺内町整備事業					
事業目的	富田林寺内町内における伝統的建造物の修理及び一般建造物の修景に対し補助を行うことによって、歴史的町並みを保全し景観形成を推進する。					
事業概要	富田林寺内町内の建築物等の修理・新築・改築等における現状変更行為に関する受付及び許可、並びに、内容相談及び技術指導。					
令和5年度の主な実施内容	目標指標：修理・修景物件の件数13件					
※目標指標あれば記載	【伝統的建造物群保存地区の保存】					
	富田林寺内町内の建築物等について、修理・新築・改築などの歴史的風致の保存に影響を与える行為(現状変更行為)に関する受付、相談及び技術指導を行った。					
	【伝統的建造物群保存地区の助成措置】					
	保存地区の町並みを保全するための助成措置として、所有者によって行われる伝統的建造物の修理や一般建造物の修景に必要な経費の一部を補助した。					
	(参考：寺内町地区の修理修景補助事業実績推移) 単位：件					
	補助事業名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	富田林伝統的建造物群保存地区保存事業および街なみ環境整備事業	3	3	4	5	3
点検・評価	達成度：5件					
※目標指標ある場合は達成度記載	伝統的建造物群保存地区内の伝統的建造物や町並みの保存事業について、より多くの修理、修景事業を実現するため、積極的に所有者と調整を行い実施することができた。					
課題	富田林寺内町地区では、建物所有者の高齢化や空き家問題などが顕在化しており、このままでは、歴史的町並みが失われる可能性がある。修理・修景事業を速やかに実施し、事業費の一部を補助することは、歴史的町並み保全対策の一つとなる。					
今後の方向性	 富田林寺内町の文化財的価値向上を図り、後世へ良好な歴史的町並みを継承していくため、今後も継続して修理・修景事業に対する相談に丁寧に応じ、当事業を速やかに実施していく。					

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：文化財課

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 4	安全・安心で美しく快適なまちづくり (3)環境にやさしく美しい地域づくり
個別施策 29	自然・歴史環境の保全

事務事業	文化財施設管理事業					
事業目的	富田林寺内町内に位置する指定管理4施設(重要文化財旧杉山家住宅・寺内町センター・じないまち交流館・じないまち展望広場)と登録有形文化財旧田中家住宅を含む5施設の維持管理・運営と活用を図る。					
事業概要	富田林寺内町4施設:指定管理者による一括管理運営 旧田中家住宅:文化財施設として無料公開、施設貸出受付やイベント開催等。					
令和5年度の 主な実施内容	目標指標：富田林寺内町4施設ウェブサイト閲覧数30,000回(年間)					
※目標指標あれば記載	【富田林寺内町4施設の指定管理業務】					
	・指定管理各施設の維持管理、施設公開及び施設貸出業務等。・富田林寺内町の賑わい創出、歴史・文化等に関する魅力発信や普及啓発。・指定管理4施設を含む富田林寺内町に関する広報・宣伝活動(ホームページ、SNSの活用等)の実施。					
	【旧田中家住宅】					
	・施設の維持管理、施設公開及び施設貸出業務等。・雑かざり展示等の利用者向上のためのイベント実施。					
	【参考：施設入館者推移】					
	単位：人					
	施設名	平成元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	重要文化財旧杉山家住宅	7,833	4,532	6,518	8,752	8,112
	じないまち交流館	23,336	10,380	12,732	19,128	26,195
	旧田中家住宅	5,552	3,497	4,668	6,644	8,138
点検・評価	達成度：14,838回(年間)					
※目標指標ある場合は達成度記載	・富田林寺内町4施設一括での指定管理運営は今年度から第二期(令和5年度～令和9年度)がスタートした。各施設の入館者数は新型コロナウイルス感染症の影響が回復基調であることに加え、指定管理者による積極的な事業展開により増加傾向にある。 ・旧田中家住宅は、維持管理を適正に行ったことで、施設利用者の安全性、快適性の確保はもとより、文化財施設の保存に繋がった。					
課題	・富田林寺内町への来訪者数は回復しているが、コロナ禍以前に比べると減少傾向にあることから、指定管理者と連携・協力しながら、リピーターの確保や交流人口の増加に向けた様々な取組を検討していく必要がある。					
今後の方向性	歴史的町並み保全や来訪者の増加など富田林寺内町の目的に応じた事業を展開していく。また、旧田中家住宅については、施設利用者の安全や快適性の確保が必須であるため、改修が必要な箇所については適切に行っていく。					

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：公民館

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3)学び続けるための環境づくり
個別施策 5	生涯を通じた学びの推進

事務事業	中央・東・金剛公民館事業
事業目的	市民の多様な学習意欲に対応するために主催講座の質・量などの充実を図るとともに、学習を通じた交流や自主的な学習への支援・援助を行い、活気ある地域社会を構築するための事業を展開する
事業概要	公民館主催講座の実施 公民館クラブ連絡会の育成 公民館施設管理業務
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：市民企画の講座回数件数80回 【公民館主催講座・事業の計画・実施並びに学習状況の提供】 【中央公民館講座 歌劇】 「私の愛したテネシーワルツ」 3館合計で79講座を実施した。講師として大学や医療機関、地元高校の生徒、警察や公民館特技登録者など地域の人材を活用した。 また、ふるさと富田林応援団アンバサダーでもある芸人めぐまりこ氏を迎えて歌劇を開催した。当日は開場前から列ができるなど予想以上の反響であった。 【公民館クラブ連絡会・協議会の育成・指導】 憲法月間行事として「なぜ人はホームレスになるのか?」、人権講演会として「異文化から学ぶ人権 アイヌ民族の伝統と文化」、人権週間映画会として「カノン」(字幕付き)を行った。 この他、公民館まつりや納涼のタベ(東公民館)なども各公民館クラブ連絡会と協力しながら実施した。

中央公民館講座

歌劇 **私の愛したテネシーワルツ**
～昭和の歌姫をめぐまりこが演じる～

激動の昭和を生きた歌姫の
波乱万丈な
人生を芸人
「めぐまりこ」
が演じる
ひとり歌劇

出演 **めぐまりこ** ピアノ Junka
フルート Nory

この講座は金剛公民館で開催します

と き：令和6年 **1月27日(土)**
時 間：午後2時30分開場 午後3時開演
場 所：富田林市立金剛公民館 ホール
定 員：100名

受付 **1月4日(木)**より先着順
午前10時から中央・東・金剛公民館で入場整理券を配布します。
(ハガキ・電話申込不可)

お問い合わせ 富田林市立中央公民館 TEL 0721-24-3333

点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：（クラブ連絡会事業） 90回 （市民企画の講座≡クラブ連絡会事業とした） 令和5年5月にコロナ感染症が5類感染症に移行したこともあり、講座や行事等は例年通りのペースで実施することができた。 クラブの自主講座については、様々なジャンルで取り組んでいただけた。 また、クラブ体験月間では、中央公民館では38クラブ、東公民館では16クラブ、金剛公民館では21クラブの参加があり、それに加えて金剛公民館では夏休みの時期に10クラブが「こどものクラブ体験教室」を実施した。
課題	公民館講座の年代別受講者数をみると、約67%が60歳代以上となっている。平日開催が多いことがその理由の一つかと思われるが、幅広い世代に参加していただけるよう、講座の開催条件設定に努めたい。 施設面では、施設・設備・備品の老朽化が進む中、安全のための計画的な点検・整備・更新とエレベーターの設置等施設のバリアフリー化が早急な課題である。
今後の方向性	施設予約システムを令和4年12月から導入し、以前のように公民館まで出向かなくても自宅で施設予約が取れるようになり、利用者の利便性をはかった。 公民館としては、新型コロナウイルスのような大規模な感染症が発生しても、各公民館に整備した公衆無線LAN環境を活かして、YouTubeによる講座動画配信をはじめ、オンラインでも可能な学びの機会を充実させ、社会教育の継続に努めていく。そのためにも同時にデジタルデバイス対策にも努めていく。



(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：公民館

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3)学び続けるための環境づくり
個別施策 5	生涯を通じた学びの推進

事務事業	公民館運営審議会事務
事業目的	公民館が各種社会教育事業を実施するにあたり、その運営が有効適切に行われることを目的とする。
事業概要	公民館運営審議会は、館長の諮問機関として、館長からの諮問に対して答申を行うほか、公民館が行う各種事業、及び公民館運営全般について調査・審議を行う。
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：開催回数（2回）100% 公民館運営審議会を開催 7月と3月の年2回開催。第1回では、前年度事業報告、第2回では次年度事業等の審議を行った。
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：100% 近年の運営審議会では、公民館で行う各種事業の報告及び計画だけでなく、公民館が抱えている課題、諸問題について活発な意見が出されるようになってきている。 昨年度では、ICTを活用した事業の推進などについて意見が出された。
課題	運営審議会においては、現状の年2回(事業報告・事業計画)が定例化されている。 昨年度では「点検・評価」に記載した意見(ICTを活用した事業の推進)が出されたが、今後も引き続き、課題の整理や方向性について、審議していただく必要がある。
今後の 方向性	公民館運営審議会は、館長の諮問機関であり、公民館の課題、諸問題について審議し、今後に向けた公民館のあり方、事業の方向性を提示していただくことを目的とした会議である。委員の知識向上等に寄与する研修会・先進地視察や委員及び職員が共に学習できる機会の創設なども検討していく。 また、各公民館に無線LAN環境が整備されたことから、状況に応じてZoomなどによるオンライン運営審議会も検討する。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：図書館

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3) 学び続けるための環境づくり
個別施策 5	生涯を通じた学びの推進

事務事業	中央図書館事業・金剛図書館事業
事業目的	図書館法に基づき、生涯学習の拠点施設として、赤ちゃんから高齢者まですべての市民に役立つ図書館資料や情報を収集し、提供する。
事業概要	市民の生活や活動の支援、生涯学習支援、学校図書館支援、地域文化情報・歴史情報の収集・蓄積・発信、図書館協議会及び活動団体との連携・協働。また、「富田林市子ども読書活動推進計画」の推進、乳幼児、児童、高齢者、障がい者、外国人の利用者サービスの充実、近隣図書館間の広域相互利用の推進など市民の読書環境の整備に努める。
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：図書館資料貸出数 816,500冊 ・令和5年3月に策定した「第3次富田林市子ども読書活動推進計画」の初年度、計画に基づき、公立幼稚園に続き、公立保育園にも自動車文庫の乗り入れを行った。令和5年度では、幼稚園3園に344冊、保育園へは、6園に784冊の貸出を行い、より多くの子どもたちに本を届けることができた。 ・新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことを受け、前年度まで開催できなかった、発声を伴う「いきいき音読教室」や、「おとなのための朗読会」、子どもの図書館体験講座「やってみよう図書館の仕事(in春休み)」など、ほぼ全ての講座・行事を開催することができた。「やってみよう図書館の仕事(in夏休み)」については、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行して日が浅かったため、開催を見送った。 ・学童クラブ配本便の貸出冊数が前年度比5.8%の13,042冊と大幅に伸びた。 ・中央公民館・図書館の空調工事のため、中央図書館が令和6年1月9日～2月29日の約2か月間臨時休館となった。 ・中央図書館では、空調工事にあわせ、開館当時から使用していた荷物用昇降機の入替えも同時に行った。



点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成度：608,455冊 ・幼稚園・保育園つつじ号について、限られた日程の中での運行となり、巡回回数が少なかったが、子どもたち自身で本を選ぶ体験の提供ができたことが良かった。 ・講座・行事については、前年度まで開催できなかった、「いきいき音読教室」や、「おとなのための朗読会」、また、「やってみよう図書館の仕事」などほぼ全ての講座・行事で募集人数などの制限を解除して開催できた。特に「いきいき音読教室」は、開催を心待ちにされていた方が沢山おられ、申し込みもすぐに定員となり、「ひきこもりがちだったが、外出の機会ができた」「社会参加ができてよい」「大勢のひととふれあうことができる機会が気分が晴れる」と好評だった。 ・学童クラブ配本便の貸出冊数増については、学童クラブ指導員との連携が身を結んできたものとする。 ・中央公民館・図書館の空調工事の臨時休館中は屋外で予約資料のお渡しと簡単なレファレンスの対応をおこなった。同時に行った、荷物用昇降機の更新工事については、職員の利便性の向上に寄与した。
課題	継続課題として ・コロナ化で減少した図書館利用の回復。 ・図書館を利用していない市民への働きかけ。 ・「第3次富田林市子ども読書活動推進計画」に基づく、関係課との推進会議によるより一層の連携。第3次計画の新たな数値目標に向け、更なる子どもの読書活動の推進。 ・地域行政資料の保存・活用のために書庫の拡大。 ・建物全体が経年劣化しており、利用者の安全、安心の確保が必要。 ・非来館型の利用を促進するための方策(電子書籍等)について、導入自治体の利用状況や費用対効果も含め継続して検討中。 ・災害時の避難所運営など、緊急時の対応に備え、職員・会計年度任用職員の事務分担を見直し、モチベーション維持を図れるように指揮系統を確立する必要がある。
今後の方向性	・図書館システム更新による利便性の向上。 ・第3次富田林市子ども読書活動推進計画に基づく子どもの読書環境の一層の充実。 ・幼稚園・保育園つつじ号運行の増進。 ・高齢者サービスの充実に向けて、委員会の開催を継続。 ・読書バリアフリー法を受け、本が読みづらい利用者のため拡大読書器の設置を検討。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：図書館

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3)学び続けるための環境づくり
個別施策 5	生涯を通じた学びの推進

事務事業	図書館資料整備事業
事業目的	図書館法の理念に基づき、生涯学習の拠点施設として、収集方針に基づいた幅広い分野の図書館資料を収集し、整え、あらゆる年代の市民に情報の提供に努める。
事業概要	社会の様々な変化に伴い、高度化、多様化する市民の学習意欲、利用者のニーズに対応するため、収集方針に基づき地域行政資料や様々な分野の資料の収集に努め、学校への支援、広域利用にも対応し、赤ちゃんから高齢者まで全ての市民に新鮮で、楽しく、役立つ資料を提供する。
令和5年度の 主な実施内容 ※目標指標あれば記載	目標指標：市民一人あたりの蔵書冊数4冊 ・令和5年度は、一般図書 7,647 冊、児童図書 2,670 冊、視聴覚資料 264 点、合計 10,581 点を購入。
点検・評価 ※目標指標ある場合は達成度記載	達成数：2. 8冊 ・あらゆる世代の市民に対し、幅広い分野の資料を収集し情報提供に努めることが継続できた。 ・図書館で役目を終えた一般図書は、市民会館に設けたりサイクル図書コーナーの図書として活用した。また、児童書等については、保育園・幼稚園・小学校等の関係部署に、リサイクル図書として提供し活用していただいた。
課題	・「第3次富田林市子ども読書活動推進計画」に基づき、更に児童に役立つ図書を充実させていく必要がある。 ・日本語を母語としない市民への多言語の資料収集。 ・市民に喜ばれ役立つ資料を、本の単価が上がるなか、予算内で購入するため職員の選書能力の向上。 ・電子書籍について、導入自治体の利用状況や費用対効果も含め継続検討する。
今後の 方向性	・子ども読書活動を推進するため、赤ちゃん絵本や児童図書の充実、学校支援のための調べ学習に役立つ図書の充実に努める。 ・利用が増えている高齢者の利用促進のため大活字本、朗読CDなどの充実に努める。

(2) 教育に関する事務の点検・評価シート

所管課：図書館

【総合基本計画における施策体系】

分野別施 1	未来への希望を育む子育て・教育 (3)学び続けるための環境づくり
個別施策 5	生涯を通じた学びの推進

事務事業	ブックスタート事業										
事業目的	「子ども読書活動の推進に関する法律」「富田林市子ども読書活動推進計画」に基づいた子どもの読書環境の整備を進めると同時に、乳幼児期の段階から保護者に対する読書啓発を図り、将来の子どもの豊かな心の成長を育む読書習慣に繋げることを目的とする。										
事業概要	子育て支援の一助として、健康づくり推進課と連携し、4か月児健診時に乳児に絵本を配布し、同時に保護者に対して、乳幼児との絵本を通してふれあいの大切さと必要性を伝え、図書館の利用案内、フォローアップ事業の「あかちゃんのおはなし会」の紹介をする。										
令和5年度の主な実施内容	目標指標：絵本配布率 100% ・4か月児健診で赤ちゃんにプレゼントする絵本を配布。										
※目標指標あれば記載	【ブックスタート配布絵本冊数推移】 単位：冊 <table><tr><th>令和元年度</th><th>令和2年度</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th></tr><tr><td>618</td><td>598</td><td>516</td><td>524</td><td>534</td></tr></table> ・フォローアップ事業として「あかちゃんのおはなし会」を実施。 実施回数・参加人数:50回実施、215人(中央図書館空調工事のため令和6年1月・2月は中止)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	618	598	516	524	534
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
618	598	516	524	534							
点検・評価	達成度：89.3% ・コロナ禍より健診形態が変わり、乳幼児サービスボランティアによる1組ずつの読み聞かせは実施できず、図書館職員からの絵本配布や説明にとどまった。 ・保健センターでの4か月健診以外に、かかりつけ医で受診される方もあるため、健康づくり推進課との連携で、案内文書には図書館でも絵本をプレゼントできることを記載している。 ・絵本は「いないいないばあ」「にんじん」「ねこがいっぱい」の3種類から1冊を選択していただき、保護者に絵本を通して言葉かけや親子のふれあいの大切さを伝えることができた。										
課題	・乳幼児サービスボランティアの育成・確保のため、乳幼児ボランティア育成講座を継続していく必要がある。 ・「あかちゃんのおはなし会」は、6か月から1歳未満児と1歳児の実施に加え、金剛図書館で実施している2歳児対象の部を中央図書館でも開催を検討する必要があるが、会場確保の面で厳しい状況である。										

	・現在健診受付から、健診終了までの時間が限られており、絵本の読み聞かせをする時間があまりとれていない。
今後の方向性	・配布用絵本は、3種類から1冊選択してプレゼントしており、親子で楽しめる絵本を選ぶように心がけるとともに、毎年価格・内容を含め絵本の見直しをしていく必要がある。 ・現在の健診形態では、時間に余裕がないが、絵本の読み聞かせができるよう、健診のタイムスケジュールの変更等に合わせて臨機応変に対応する。



(3) 点検・評価 未実施事業

昨年度の点検・評価報告書(令和4年度実績)で点検・評価シートを作成したが、今回の報告書で作成しなかった事業及びその理由を記載しています。

○幼稚園空調設備整備事業(所管課:教育総務課)

令和4年度に全保育室への空調設備設置が完了したため。

○小学校支援学級等就学事業・中学校支援学級等就学事業(所管課:教育指導室)

医療的ケア等介助を要する児童生徒に対する支援を行うための介助員を配置することを主とした事業であり、支援ニーズによって事務実施されるものであることから、事務の点検・評価を行うことになじまないため。

○幼稚園肢体不自由児等就学事業(所管課:教育指導室)

医療的ケア等介助を要する幼児に対する支援を行うための介助員を配置することを主とした事業であり、支援ニーズによって事務実施されるものであることから、事務の点検・評価を行うことになじまないため。

「教育に関する事務の点検・評価報告書（令和5年度実績）」への所見

大阪教育大学教授 森田英嗣

1. はじめに

平成29年度からの10年間について策定されたまちづくりの未来像である「総合ビジョン」、および必要な施策を示した「総合基本計画」に、さらには令和2年に策定された「第2期富田林市教育大綱」に基づいて展開されている諸事業について、令和5年度の実績を、ご報告いただいた。特にこのたびは、目標指標が明確に設定されている場合は達成度とともに明示する試みもあらたに導入され、さらには専門的用語にも丁寧な解説がなされるなど、報告書の説明力も格段に上がった。市民を意識した丁寧なご報告に敬意を表したい。

以下、事業ごとに所見を述べたい。

2. 所管課ごとの事業について

A. 教育総務課

個別施策3「学校園における教育の充実」のもとで2つの事業が展開されている。

「小学校施設改修事業・中学校施設改修事業・幼稚園施設改修事業」では、安心安全な施設環境を確保する改修や、教育環境の改善が、コストや児童・生徒数の将来予測をふまえながら、実施されていることが確認できた。今後も難しい舵取りが求められそうであるが、合理的な判断を持続させていただきたい。

「小学校施設改修事業・中学校施設改修事業」では、「内部環境の改善を図る改造工事等」としてトイレの洋式化がめざされている。引き続き、年次計画を明確にし、それに沿って粛々と進めていっていただきたい。

B. 教育指導室

個別施策3「学校園における教育の充実」のもとで6つの事業が展開されている。「学校体制構築支援事業」は、昨年度の「きめ細かな指導推進事業」「生徒指導事業」が統合され、あらたに児童生徒、教職員を、人材の配置や派遣の点から支援する事業となっているが、市費による加配教員の配置、教育支援センター、スペシャルサポートルームの開室など、総合的で多面的な支援が行われていることが確認できた。今後は、ICTを業務負担の軽減の観点から、さらに意識的に活用されることも期待したい。

「学校教育運営事業」では、奨学金審査会や学校協議会などの各種委員会を開催し、学校教育の運営を支える取り組みが実施されていることが確認できた。

「教育コミュニティ推進事業・地域による学校教育支援事業」では、地域教育協議会の運営や学校ボランティアの組織などをおこなっている。今後は、令和6年度設置の学校運営協議会の取り組みの成果を、しばらくの間、重点的に注意してみておく必要があるように感じられた。

「教育研究事業」では、教育委員会や学校園主催の研修会の充実をめざした事業で、多様な研修メニューの提供、研究委嘱の推進などが行われている。もとより教員の資質向上は、教育の

充実や改革の中心テーマであることからますますの充実を期待したいところである。その意味では、オンラインの形での研修の普及に加え、現場からの提案型の研修を実施したり、各研修の満足度などを評価指標とすることで改善をめざす試みなど、さらに多様な取り組みが考えられて良いと思われた。

「小学校教育用パソコン管理事業・中学校教育用パソコン管理事業」では、GIGA スクール構想のもとで整備されたICT機器を活用し、情報活用能力の育成などがめざされている。目標指標の「授業での1人1台端末の使用状況(週3回以上の割合)100%」が見事に達成されていることから、機器の更新時期であることも踏まえ、次の段階の新しい目標設定に移行していく時期が近づいているように思われた。

「幼稚園教育推進事業」では、教員(講師)、幼稚園サポーターの配置の側面から幼稚園教育を総合的に支援する取り組みが行われている。目標指標の「年度当初の担任人材充足率100%」が達成され、4月当初の人材配置や交流保育が期待通りに始められる環境になっていること、合同預かり保育などの特徴的な取り組みが期待通りに進んでいることが確認できた。今後は、年度途中の充足率100%を維持することにも狙いを定め、取り組みを深化させていっていただきたい。

C.学校給食課

個別施策3「学校園における教育の充実」のもとで2つの事業が展開されている。「学校給食管理運営事業・幼稚園給食事業・学校給食施設整備事業」では、食中毒の予防やアレルギー対応など安全安心な小学校・幼稚園給食の提供が、正しい食習慣の育成などをめざした食育とともに適切に行われている事が確認できた。給食費の徴収率が93%と、前年度から少し低下したとの記述が気になった。給食材料価格の高騰の中、事業の持続のためには、この数値を100%に近づけるべく引き続きの取り組みをお願いしたい。

「中学校給食事業」では、昨年度に続き、「生徒考案献立」などの実施をとおして食への関心を高め、安心安全な給食の提供を行っている。喫食率も昨年度から5%ほど上昇したとのことで取り組みの成果が確認できた。「全員給食」への移行がめざされているとのことで、引き続き充実した事業展開を期待したい。

D.生涯学習課

個別施策5「生涯を通じた学びの推進」のもとで「生涯学習推進事業」が展開されている。そこでは、「市民の知的好奇心を高め、将来の夢や目標を実現するきっかけ」となる講座が多様に計画実施され、「ほぼすべての講座で応募者数が募集定員に達して」いるとのことで、十分な成果が得られていることが確認できた。きらめき大学については次年度に受託事業選定を行うとのことであるが、これまでの成果が継承できるような形で引き継がれることが求められる。

次に個別施策4「未来の担い手の育成」のもとで、2つの事業が展開されている。「若者施策推進事業」では、「若者会議」を年間9回開催し、市への施策提案を行う機会を提供しているが、若者の応募者が減少傾向にあること、委員からの発案の施策テーマに偏りが見られることなどが課題として記載されている。若者の市政参加という点で注目すべき事業であるので、若者の課題意識の醸成などの機会の提供を充実させる今後の取り組みに期待したい。

「若者会議提案事業」は、若者会議から提案された施策を若者が関わりながら実現していくという事業であり、上の事業とともに若者の市政参加という点から意義深い事業である。OB の参加・協力のもとで「富田林クリエイティブ」を実施するなど、成果が出ている。今後も、引き続き、適切な効果検証を行いつつ、事業の充実を図って頂きたい。

生涯学習課では、さらに、個別施策 6「市民文化・スポーツの推進」のもとで、3 つの事業が展開されている。「文化振興基金運用事業」では、文化振興を目的とした助成金の交付を通して、市民文化の振興が図られているが、令和 6 年度からは「富田林市文化芸術振興ビジョン」に基づく新規事業にも取り組むとのことで、貴重な基金の効果的な活用が引き続き求められることになろう。「スポーツ指導普及事業」では、市民の健康・体力づくり及び小中学生を対象としたスポーツ指導者の養成を実施している。目標指標が「ジュニアスポーツリーダーズスクール参加者 635 人」と設定されているが、達成度は 102 人とのことで、達成には新しいアイデアが必要になっているように思われる。いずれにしても引き続き、市民のニーズを適切に把握し、それに応える形で事業が展開されることが求められることになろう。

「市民スポーツ活動推進事業」では、市民の体力向上を目的として、スポーツ機会を提供するとともに、社会体育団体及び指導者の育成が図られている。高齢化などにより「参加者数が伸び悩んでいる」とのことであるが、コロナ禍によって一旦しぼんでしまったニーズをどのように再構築していくかが問われることになろう。

E.文化財課

個別施策 29「自然・歴史環境の保全」のもとで 6 つの事業が展開されている。「文化財管理事業」では、文化財保護審議会、文化財保存活用地域計画策定協議会の開催などを通して、文化財などの歴史的資源の保全を図る取り組みが日常的に行われていることに加えて、令和 6 年度に文化財保存活用地域計画の文化庁認定を受ける取り組みがすすめられ、さらなる取り組みの充実がめざされている。引き続き、取り組みの深化を期待したい。

「埋蔵文化財調査事業」では、文化財保護法に基づいた発掘届け出の受付や、富田林市開発指導要綱に基づいた指導、協議、立ち会いに加え、事前・試掘・本調査を行っている。目標指標として「埋蔵文化財の展示 1 回」を設定し、実績として 2 回の展示を行なわれたことが確認できた。ただ、昨年度と同様に、「発掘調査で出土した遺物を保管する施設が不足」しているとのことで早急の検討が望まれる。

「寺内町保存事業」では、伝統的建造物群保存審議会の開催を始め、寺内町の町並み保存に加え、活性化にかかわる取り組みを日常的に行っているが、建造物の老朽化や世代交代に伴う空き家問題などが、引き続き課題であるという。この難問の解決には、地元団体との連携や市民の理解のさらなる促進が必要になろう。

「寺内町整備事業」では、伝統的建造物の修理や歴史的町並みの保全が行われている。目標指標として「修理・修景物件の件数 13 件」があげられているが、実績は 5 件とのことで、ペースアップが求められる。

「歴史資料保存活用事業」では、歴史資料の整理・保存及び活用と、文化財の普及啓発の取り組みがなされている。目標指標として「文化財課ウェブサイト閲覧数 32,000 回(年間)」があげられ、59,083 回の実績が確認できた。今後の方向性としてデジタルアーカイブの充実があげられてい

るが、オンラインでの普及啓発には大いに効果が期待できそうである。

「文化財施設管理事業」では、指定管理 4 施設と登録有形文化財旧田中家住宅を含む 5 施設の維持管理・運営と活用が行われている。コロナ禍の時期から比べると各施設への入館者が回復基調とのことで、これを持続させる取り組みが期待される。

F.公民館

個別施策 5「生涯を通じた学びの推進」のもとで 2 事業が展開されている。「中央・東・金剛公民館事業」では、市民の多様な学習意欲に対応するための支援・援助の取り組みがなされ、3 館合計で 79 講座の実施や、富田林応援団アンバサダーによる歌劇の開催など、充実した事業展開が確認できた。目標指標として「市民企画の講座回数件数 80 回」があげられ、実績が 90 回とのことで市民参加が盛んになっている。施設予約システムの導入や YouTube の活用など、新しい技術の活用も進んでいるようで、今後も期待できる。デジタルデバイドにも気を配るとのことで、この面でも心強い。

「公民館運営審議会事務」では、館長からの諮問に答申を行う公民館運営審議会の開催のほか、公民館が行う各種事業、及び公民館運営全般について調査・審議が行われる。目標指標として「開催回数(2 回)100%」があげられており、達成度は 100%であるとのことであった。今後の方向性に「委員の知識向上に寄与する研修会・先進地視察や委員および職員がともに学習できる機会の創設」があげられ、答申のさらなる質保証もめざされており、心強く感じられた。

G.図書館

個別施策 5「生涯を通じた学びの推進」の下で 3 つの事業が行われている。「中央図書館事業・金剛図書館事業」では、全ての市民に役立つ資料の収集と提供のサービスが行われている。目標指標として「図書館資料貸出数 816,500 冊」を掲げていたが、実績は 608,455 冊とのことで、目標は達成できていない。しかし、幼稚園・保育園へのつつじ号運行などによる貸出、学童クラブ配本便の取り組みなど子どもたち向けのサービスや非来館型利用の促進などの取り組みは充実しており、将来の利用者や高齢者などへの配慮は確実に為されている。引き続き、将来への視点、マイノリティへの視点、ICT の活用などの着実な取り組みを期待したい。

「図書館資料整備事業」では、収集方針に基づいて、あらゆる市民のニーズに応えるための幅広い資料の収集がめざされている。目標指標として「市民一人あたりの蔵書冊数 4 冊」が掲げられていたが、現状の実績は 2.8 冊とのことで、目標達成にはもう少し時間がかかりそう。しかし古くなった資料の除籍も一方で進める必要があり、単に冊数の目標のみを追求している訳でないところにも注目する必要がある。さらに、除籍した資料はリサイクル図書として市民会館、保育園・幼稚園、小学校へ提供していることも素晴らしい取り組みであり、バランスのある取り組みになっている。

「ブックスタート事業」では、乳幼児とその保護者向けに読書環境の整備を進めている。4 か月児健診での絵本の配布、「あかちゃんのおはなし会」によるフォローアップなど、計画通りの事業展開となっている。目標指標として「絵本配布率 100%」が設定されているが、達成度は 89.3%とのことで、配布漏れがある 1 割程度の人たちへのアプローチが今後の課題となろう。

以上

「教育に関する事務の点検・評価報告書（令和5年度実績）」への所見

大阪工業大学 教務部教育センター・特任教授 堂之本 篤弘

1. はじめに

富田林市では、平成29年度(2017)からの10年間、めざすべきまちの将来像等を掲げた「総合ビジョン」、並びに将来像の実現に向けて必要な施策を示す「総合基本計画」を策定し、また、令和2年9月には第2期富田林市教育大綱を策定し、「夢と希望が輝き、笑顔あふれるまち 富田林」を基本理念としたうえで、6つの基本方針を重点的に取組んでいる。この報告書は、令和5年度(7年目)の施策を対象とした「教育に関する事務の点検・評価報告書」に対しての所見である。

最初に市教育委員会の活動概況を示し、続いて、総合基本計画での施策体系を示し、各事務事業についての目的、概要、主な実施内容を記載したうえで、「点検・評価」を行い、「点検・評価」から抽出された課題等についても考察し、その対応策、今後の方向性も確認することができる。各事業については、写真、図・表、また今回より目標指標・達成度なども記載され、わかりやすい報告書となっている。これにより担当所管の施策の進捗状況が把握でき、地域住民に対する説明責任を果たしていると考えられる。

先日、市教育委員会にて、この令和5年度実績を各課に対して、こちら(2人)から質疑や意見交換を行い、これらをもとに「所管課ごとの事業について」と「全体を通した所見」について述べたい。

2. 所管課ごとの事業について

(1) 教育総務課

個別施策3「学校園における教育の充実」のもと、3つの事業が実施された。

・「小学校・中学校・幼稚園施設改修事業」では、トータルコストの縮減、予算の平準化を図りながら、安全性の確保、長寿命化計画を効率的・効果的に進められ、施設瑕疵による事故は発生していない。

・「小学校・中学校大規模改造事業」では、トイレ改修事業計画により、改修工事が行われ教育環境の整備に努めている。ただ、トイレ洋式化率は40%強に留まっており、近隣市町村の情報も分析し、さらなる改修工事が望まれる。

(2) 教育指導室

個別施策3「学校園における教育の充実」のもと、6つの事業が実施された。

・「学校体制構築支援事業」では、児童生徒及び保護者支援、学校課題解決のための支援人材を配置し、学校課題の未然防止・解決に努め、学校教育活動の充実を図っている。教育支援センターを開室し、全中学校にスペシャルサポートルームを常設し、これらを小学校への拡充と体制づくりの充実に努めている。全国学力・学習状況調査においては、やや低位へ移る傾向が見られるが、小中一貫校教育の成果の導入や小学校高学年への教科担当推進など、教育委員会のリーダーシップの発揮を期待したい。少人数の学級編制及び学習指導、支援人材配置による成果も期待しつつ、今後の推移を見守りたい。

・「学校教育運営事業」では、各種委員会や学校協議会を開催し円滑な学校運営をめざしてい

る。令和6年度から学校運営協議会を設置するので、今後の成果を見守りたい。

・「教育コミュニティ推進事業・地域による学校教育支援事業」では、地域教育協議会の運営や地域と学校が協働しながら、学校・地域・家庭が活性化する取組みが行われている。令和6年度より設置される学校運営協議会に、これまでの成果を活かしていただきたい。

・「教育研究事業」では、教育現場に求められる取組みが多様化する中で、より教職員のニーズにあった研修を検討されている。オンライン活用や実施回数を分散する研修の設定などを行い、教職員の資質向上を図り、教育力の向上に努めて欲しい。

・「小学校・中学校教育用パソコン管理事業」では、令和2年度に整備されたICT環境を活用し、学習活動の充実に努めている。オンラインで授業を配信したり、ドリルアプリで学習できるようにしたり、授業での活用では目標としている活用割合(週3回以上の使用)を達成しており、小学校・中学校とも大阪府の数値を超えている。今後、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け一層の授業改革を期待したい。

・「幼稚園教育推進事業」では、幼児の発達状況に応じたきめ細かい指導と保護者への子育て支援活動を推進している。年度途中の欠員対応など人材確保にも努めている。今後策定予定の「幼保あり方基本方針」に活かして欲しい。

(3) 学校給食課

個別施策3「学校園における教育の充実」のもと、2つの事業が実施された。

・「学校給食管理運営事業・幼稚園給食事業・学校給食施設整備事業」では、学校給食センターで調理された給食を小学校の児童・幼稚園の園児に提供され、安全安心で栄養バランスのとれた食育が提供されている。給食費の徴収にも引き続き、努力願いたい。

・「中学校給食事業」では、自校式給食を希望選択により提供されており、年間喫食率は57%を超え食育に活かされている。地元産野菜・米の使用に努め、機器の入替や老朽化対策に努めながら、今後とも未来の担い手である生徒を育む給食事業に期待したい。

⇒両事業とも給食材料高騰の中、地元産食材を活用し、安全安心で質・量を維持した食育が提供されている。

(4) 生涯学習課

個別施策4「生涯を通じた学びの推進」と個別施策6「市民文化・スポーツの推進」のもと、6つの事業が実施された。

・「生涯学習推進事業」では、市民の知的好奇心を高める「きらめき大学」は、ほぼ全講座で定員に達しており、市民ニーズを満たしている。また、「富田林まちかどミュージアム」は、プロのアーティストも参加して市内16施設で展示され、市民に芸術を感じる場となっている。今後も事業の充実・発展に期待したい。

・「文化振興基金運用事業」では、市民文化の振興を目的に毎年、助成金を交付している。令和5年度は4つの団体に助成金が交付されている。この事業による効果・検証が必要で、市民への十分な情報発信ができていないかの確認が必要である。令和6年度より「富田林市文化芸術振興ビジョン」に基づく新規事業に取り組む予定で、市民の文化振興に努めてほしい。

・「若者施設推進事業」、「若者会議提案事業」では、「若者会議」から提案された「万博機運醸成プロジェクト」などの3つの施策などが実施された。活力ある発想を持った高校生や大学生の若者が活躍できるまちづくりの推進に期待したい。

・「スポーツ指導普及事業」、「市民スポーツ活動推進事業」では、健康の増進、体力向上だけでなく、ジュニアスポーツリーダーの育成、各種スポーツ活動の推進も目的にしており、充実した内容の事業が実施されている。ただ、今後に向けては、高齢化、競技人口の減少や社会の変化への対応など課題も多い。近年の異常気象(特に、猛暑対策)に配慮しながら、市民のニーズに沿った取組みとなるよう検討していただきたい。

(5) 文化財課

個別施策 29「自然・歴史環境の保全」のもと、6つの事業が実施された。

・「文化財管理事業」では、歴史的資源の保全を行っている。文化財の状況把握を目的とした基礎データ作成を進め、令和6年度に文化財保存活用地域計画の文化庁認定を受けるため、住民、民間団体、学識者、関係部局と協議を重ね、計画の策定を進めている。

・「埋蔵文化財調査事業」では、文化財保護法に基づき埋蔵文化財の発掘事務等が行われた。史跡新堂廃寺跡等の整備など、課題解決方策の検討を継続し、市内の文化財全体の保存活用、新堂廃寺跡等の保存活用計画の策定に取り組んでいる。

・「寺内町保存事業」では、老朽化や所有者の世代交代による空き家問題などで歴史的町並みが失われる可能性があり、引き続き地元関連団体等と連携し、保存の推進と町全体の活性化を図ってほしい。

・「歴史資料保存活用事業」では、埋蔵文化財センターで埋蔵文化財や古文書、民俗資料等の歴史資料の整理・保存及び活用が行われ、「富田林市文化財デジタルアーカイブ」の内容が充実された。資料の保管環境については、市全体の施設再編整備を行うなどして、将来に向けた活用が急がれる。例えば、学校施設の空き教室などの余裕スペースを活用し、児童生徒の閲覧や授業での使用が可能となる保管場所も検討するなど、市全体の協議を進めていただきたい。

・「寺内町整備事業」では、寺内町の伝統的建造物の修理や修景に対する補助を行い、歴史的町並みの保全、景観形成を推進している。建物所有者の高齢化や空き家問題などが顕在化しているが、今後とも後世へ良好な歴史的町並みが継承されていくことが望まれる。

・「文化財施設管理事業」では、寺内町(重要文化財旧杉山家住宅等)4施設の一括管理、(登録有形文化財旧田中家等)5施設の維持管理・運営と活用が図られている。SNS等の情報発信により、施設入館者数は新型コロナウイルスの影響から回復し、指定管理者による積極的な事業展開により増加傾向にある。施設利用者の安全や快適性の確保のもと目的に応じた事業が実施されることを望む。

(6) 公民館

個別施策 5「生涯を通じた学びの推進」のもと、2つの事業が実施された。

・「中央・東・金剛公民館事業」では、3館合計で 79 講座やクラブ自主講座、公民館まつりなどが実施され、また、めぐまりこ氏を迎えての歌劇が開催されるなど活気ある地域社会に向けた活動が継続されている。令和4年から導入された施設予約システムが利便性を高めており、老朽化が進む施設管理業務も行われた。新型コロナウイルスの影響が去り、生涯学習の観点からも公民館活動の重要性が増している。今後も SNS 等の情報ネットワークを活用し、公民館活動の充実が期待される。

・「公民館運営審議会事務」では、運営審議会が年2回定例化されている。事業報告・事業計

画に終わらず、少子・高齢化時代における公民館の将来像についても検討されたい。

(7) 図書館

個別施策5「生涯を通じた学びの推進」のもと、3つの事業が実施された。

・「中央図書館事業・金剛図書館事業」では、令和5年度より「第3次富田林市子ども読書活動推進計画」に基づき、生涯学習の拠点施設としてあかちゃんから高齢者まですべての市民に役立つ資料・情報を収集し提供しており、読書環境の充実に努めている。新型コロナウイルスの影響で開催できなかったほぼ全ての講座・行事が開催され、学童クラブ配本便の貸出冊数が伸びるなど、今後も目標指数を設定し、学び続けるための環境づくりに努めてほしい。近隣市町村の情報収集や公民館などとの連携を通して、生涯学習の拠点となることに努めてほしい。

・「図書館資料整備事業」では、「第3次富田林市子ども読書活動推進計画」に基づき、児童に役立つ図書の充実に努めているだけでなく、全ての市民ニーズに対応できる資料の収集に努めている。電子書籍については、導入自治体の情報を収集し、費用対効果も含め引き続き検討いただきたい。

・「ブックスタート事業」では、子育て支援の一助として健康づくり推進課と連携し、絵本の配布を行っている。また、フォローアップ事業の「あかちゃんのおはなし会」は50回実施されている。今後も乳幼児の検診に合わせて調整するなど、豊かな心の成長を育む読書習慣につなげてほしい。

3. 全体を通した所見

最後に、「教育に関する事務の点検評価・報告書」の全体を通した3つの意見をまとめる。

(1) 猛暑対応

昨今の異常気象、特に猛暑への対応で管理責任者としての「ガイドライン作成」が急がれる。気温や湿度などを加えた一定の指標を定め、スポーツイベントだけでなく、各種展覧会や発表会などへの注意喚起(場合によっては中止・延期)を促す必要がある。同時に、ネットワーク環境でICTを活用し、行事や会議等を行いながら、事故のない運営が必要であるとする。

(2) 近隣市町村の進捗状況の把握

学力向上や施設整備状況を進める場合、近隣市町村の情報収集も必要。今回の報告書にある学力・学習状況調査やトイレ様式化率、図書館運営などの情報を収集し、富田林市としてどこに財源・人員を集中するか議論(選択と集中)が必要であるとする。

(3) スモールシティ「富田林市の将来構想」の具現化

少子高齢化の波は富田林にも猛烈な勢いで進んでいる。以前12万人以上あった市の人口は、10万人近くに減ってきており、今後ますます高齢者が増え、子どもの数が減っていく。これまで通りの予算や施設が維持できないこととなり、これは幼稚園、小・中学校や図書館・公民館施設についても例外ではない。早急な再編(縮小)整備計画が急がれる(選択と集中)。その際、余裕のある施設の活用(例えば、文化財の展示保管スペースの確保など)も考えると市全体の教育力向上に繋がるのではないかと考える。

資料編目次

1.教育委員会所管施設	
(1)市立学校園等	54
(2)生涯学習・社会教育施設	55
2.富田林市の人口推移	56
3.年度別児童・生徒・園児数の推移	56
4.就学援助	57
5.富田林市奨学金	57
6.全国学力・学習状況	57-58
7.小学校、中学校の不登校の状況	58
8.スクールカウンセラーの相談件数	58
9.中学校給食・喫食率の推移	59
10.すばるホール施設利用状況	59
11.きらめき創造館利用状況	60
12.放課後子ども教室参加状況	61
13.出前講座開催状況	61
14.はたちのつどい参加状況	62
15.市民文化祭参加状況	63
16.スポーツ施設利用状況	64
17.スポーツ事業参加状況	65
18.市内の文化財	66
19.公民館利用状況等	67-68
20.図書館利用状況	69

1.教育委員会所管施設

(1) 市立学校園等

[小学校]

令和5年5月1日現在

学 校 名	所 在 地	創立年月日	校地面積 (㎡)	左のうち 運動場面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積 (㎡)	児童数 R5.5現在
富田林小学校	常盤町 1 6 番 2 0 号	M05/05/14	12,998	6,355	4,921	723	362
新堂小学校	若松町四丁目 5 番 4 号	M06/10/01	18,334	7,848	7,817	1,365	301
喜志小学校	木戸山町 1 番 3 6 号	M06/02/25	10,328	4,692	4,212	673	370
大伴小学校	南大伴町一丁目 2 番 2 0 号	M38/05/11	12,183	6,964	4,843	725	350
彼方小学校	大字彼方 4 1 1 番地	M06/05/01	16,066	6,081	4,861	720	206
錦郡小学校	錦織南一丁目 8 番 1 号	M05/08/15	10,833	5,101	4,315	743	212
川西小学校	新家一丁目 3 番 1 号	M26/04/01	15,469	6,609	4,997	725	270
東条小学校	大字龍泉 5 6 6 番地	M05/05/01	12,766	4,942	2,970	636	77
高辺台小学校	高辺台三丁目 1 番 1 号	S43/01/08	15,993	6,646	6,154	703	167
久野喜台小学校	久野喜台一丁目 1 6 番 1 号	S44/04/01	19,803	9,156	5,659	758	335
寺池台小学校	寺池台四丁目 3 番 1 号	S45/01/01	17,558	6,693	6,189	754	518
伏山台小学校	伏山二丁目 1 番 1 号	S52/04/01	18,581	6,990	3,904	727	215
喜志西小学校	梅の里四丁目 6 番 1 号	S53/02/22	17,184	9,412	3,019	725	219
藤沢台小学校	藤沢台二丁目 3 番 1 号	S55/04/01	26,224	13,448	5,242	726	400
小金台小学校	小金台三丁目 1 1 番 1 号	H01/04/05	24,275	11,181	6,443	919	433
向陽台小学校	向陽台五丁目 1 番 1 号	H02/04/01	26,754	9,774	5,793	919	379

[中学校]

学 校 名	所 在 地	創立年月日	校地面積 (㎡)	左のうち 運動場面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積 (㎡)	生徒数 R5.5現在
第一中学校	寿町一丁目 3 番 5 号	S22/04/01	25,372	13,326	8,115	983	329
第二中学校	新家一丁目 4 番 1 号	S25/04/01	22,458	13,508	5,915	1,213	270
第三中学校	大字佐備 1 5 番地	S46/04/01	25,889	12,351	6,002	850	319
金剛中学校	寺池台一丁目 1 番 1 号	S43/01/08	30,253	14,481	7,914	1,018	405
葛城中学校	藤沢台三丁目 4 番 1 号	S55/04/01	33,310	17,177	6,198	1,018	211
喜志中学校	梅の里一丁目 7 番 1 号	S58/04/01	21,781	8,134	5,178	795	292
藤陽中学校	向陽台三丁目 4 番 1 号	S61/04/01	29,400	15,890	5,837	1,182	300
明治池中学校	小金台二丁目 1 1 番 1 号	H02/04/01	26,586	13,507	5,001	968	230

[幼稚園]

園 名	所 在 地	創立年月日	園地面積 (㎡)	園舎面積 (㎡)	園児数 R5.5現在
富田林幼稚園	常盤町 1 5 番 1 号	T03/10/01	2,554	906	38
新堂幼稚園	若松町四丁目 7 番 1 号	S28/04/10	3,411	942	18
喜志幼稚園	木戸山町 1 番 3 6 号	S29/04/10	1,541	421	45
大伴幼稚園	南大伴町一丁目 2 番 5 号	S29/04/01	2,340	660	24
板持幼稚園	西板持町八丁目 7 番 4 3 号	S28/02/04	1,755	584	休園
彼方幼稚園	大字彼方 3 2 5 番地の 1	S49/04/01	2,522	441	24
錦郡幼稚園	錦織南一丁目 2 番 1 0 号	S29/04/20	1,957	424	24
川西幼稚園	新家一丁目 3 番 2 号	S29/04/10	2,912	727	29
東条幼稚園	大字龍泉566番地	S49/04/10	539	243	休園
伏山台幼稚園	伏山二丁目 1 番 2 号	S52/04/11	4,821	700	22
喜志西幼稚園	梅の里四丁目 7 番 1 号	S55/04/10	1,700	462	休園
青葉丘幼稚園	加太二丁目 8 番 1 4 号	S31/04/01	2,884	970	26
津々山台幼稚園	津々山台一丁目 2 0 番 9 号	H05/04/12	2,000	667	52

[給食センター]

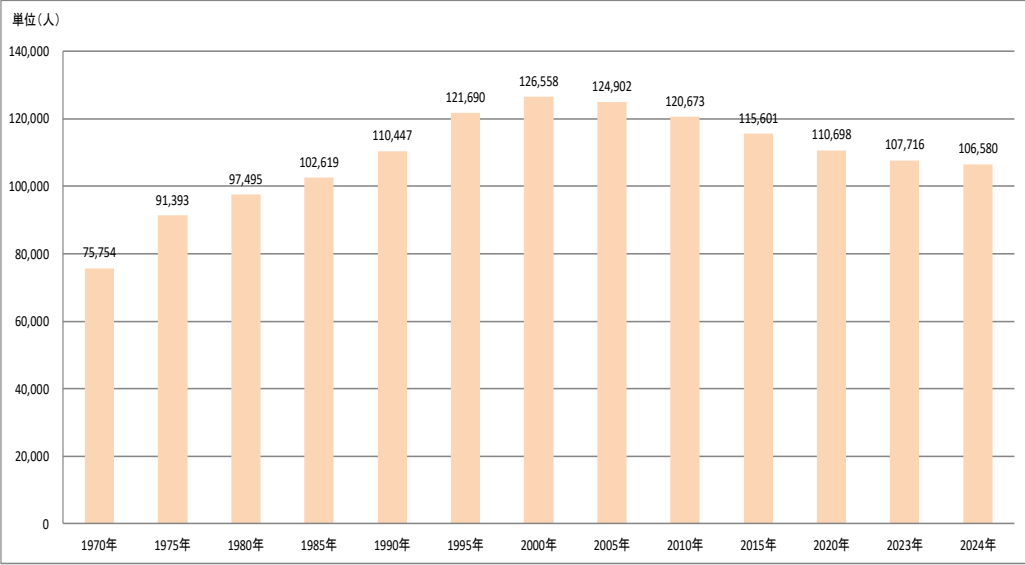
施 設 名	建 設 年 月	敷地面積 (㎡)	延べ床面積 (㎡)
学校給食センター	H30/02	6,491	3,753

(2) 生涯学習 ・ 社会教育施設

施設名	建設年月	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	主 要 な 施 設
す ば る ホ ー ル	H03/10	13,900	18,799	ホール(804席)、小ホール、プラネタリウム レセプションホール、音楽練習室、各種会議室
市 民 会 館 (レ イ ン ボ ー ホ ー ル)	S50/03 H01/03	9,511	9,625	中ホール(360席)、多目的ホール(900席)、各種会議室
富田林市きらめき創造館 (T o p i c)	H29/06	887	1,765	自習室、スタジオ、グループ活動室 スタディールーム、ワーキングルーム、交流スペース
旧 杉 山 家 住 宅 (重 要 文 化 財)	S62/09	1,432	720	
寺 内 町 セ ン タ ー	H03/03	320	301	休憩室、展示室、会議室
じ ない ま ち 交 流 館	H18/03	322	316	交流サロン、情報コーナー、和室、会議室、防災倉庫、防火水槽
じ ない ま ち 展 望 広 場	H22/03	611	117	小広場、休憩室、防火倉庫、防火水槽
埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー	H03/03	第一中学校敷地内	819	収蔵室、展示室、復元室、資料室、事務室、洗浄室、会議室
旧 田 中 家 住 宅	H24/03	770	233	和室1、和室2
中 央 公 民 館	S51/03	3,495	1,776 (図書館含む)	ホール、講座室、栄養室、和室
中 央 図 書 館	S51/03	中央公民館内	764	閲覧室、書庫、朗読会議室
金 剛 図 書 館	S58/02	3,800	1,876 (公民館含む)	閲覧室、書庫、朗読会議室
金 剛 公 民 館	S58/02	金剛図書館内	903	ホール、講座室、美術室、実習室、和室
東 公 民 館	S56/03	1,738	1,129	ホール、講座室、工作室、和室
中 央 公 民 館 喜 志 分 館	H12/04	レインボーホール内	237	美術室、講座室、和室
中 央 図 書 館 東 分 室	S56/06	東公民館内	57	図書室
市 民 総 合 体 育 館	S55/10	13,154	4,782	主競技場、剣道場、柔道場、卓球室、トレーニングルーム、会議室
総 合 ス ポ ー ツ 公 園	H06/03	136,462	—	多目的競技場、野球場、テニスコート(8面) ゲートボール場、わんぱく広場、展望台、ジョギングコース
青 少 年 ス ポ ー ツ ホ ー ル	S46/03		1,069	競技場
テ ニ ス コ ー ト 中 野	S52/08	13,703	—	ハードコート3面、クレイコート5面
金剛東	S56/04	1,385	—	アンツーカー2面
金剛	S53/11	680	—	アンツーカー1面
津々山台	S63/07	1,600	—	アンツーカー2面
津々山台第2	H08/04	1,540	—	ハードコート2面
グ ラ ウ ン ド 金 剛 中 央	S44/10	7,830	—	野球グラウンド1面
金 剛 東	S56/04	7,630	—	野球グラウンド1面
喜志プール横	S40/12	5,646	—	グラウンド1面
喜志(河川敷)	S53/09	48,761	—	グラウンド2面
川西(河川敷)	S53/11	27,688	—	グラウンド4面、ゲートボール8面
西板持(河川敷)	S56/04	37,946	—	グラウンド3面
石川(河川敷)	H19/04	12,120	—	グラウンド1面、ゲートボール1面
若松東	H22/04	8,765	—	グラウンド1面
中野2号公園	S58/02	3,600	—	グラウンド1面
中野3号公園	S58/01	5,680	—	グラウンド1面
錦織多目的	H27/04	7,751	—	グラウンド1面
ゲートボール場 津々山台	H10/04	1,080	—	ゲートボール2面
グラウンドゴルフ 川西(河川敷)	H22/04	8,660	—	グラウンドゴルフ2面
市民プール(アクアパークきらめき)	H27/04	3,483	—	25mプール、幼児用プール

2. 富田林市の人口推移

年	人口
1970年	75,754
1975年	91,393
1980年	97,495
1985年	102,619
1990年	110,447
1995年	121,690
2000年	126,558
2005年	124,902
2010年	120,673
2015年	115,601
2020年	110,698
2023年	107,716
2024年	106,580



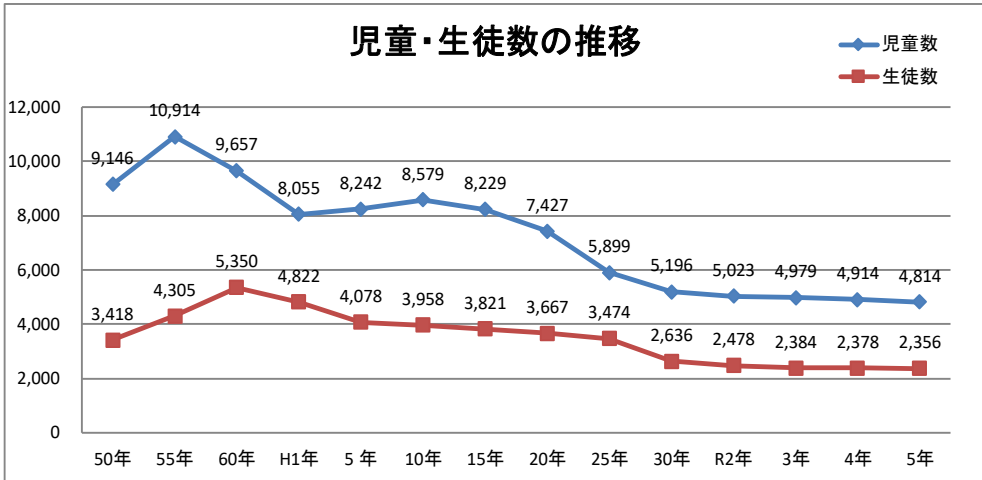
※1970年～2000年 国勢調査

※2005年以降 富田林市人口表 (各年3月末時点)

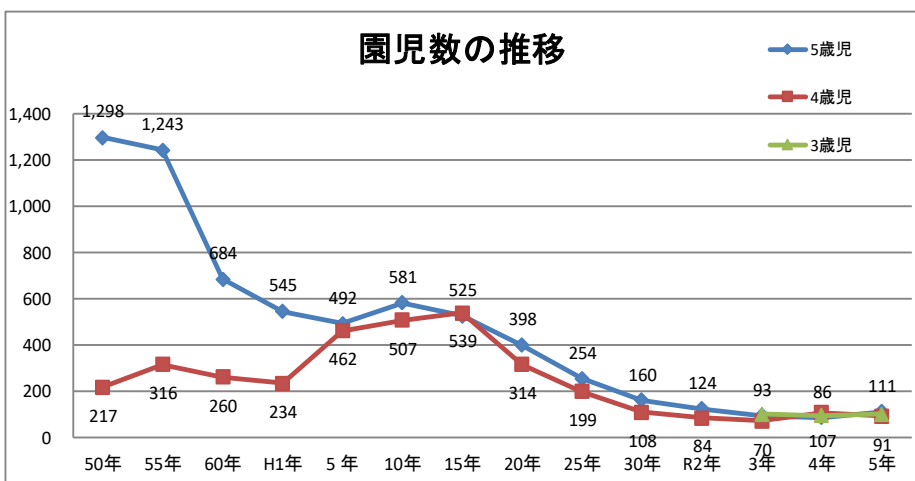
3. 児童・生徒数・園児数の推移

※各年 5月1日現在

年	児童数	生徒数
50年	9,146	3,418
55年	10,914	4,305
60年	9,657	5,350
H1年	8,055	4,822
5年	8,242	4,078
10年	8,579	3,958
15年	8,229	3,821
20年	7,427	3,667
25年	5,899	3,474
30年	5,196	2,636
R2年	5,023	2,478
3年	4,979	2,384
4年	4,914	2,378
5年	4,814	2,356



年	5歳児	4歳児	3歳児
50年	1,298	217	
55年	1,243	316	
60年	684	260	
H1年	545	234	
5年	492	462	
10年	581	507	
15年	525	539	
20年	398	314	
25年	254	199	
30年	160	108	
R2年	124	84	
3年	93	70	101
4年	86	107	93
5年	111	91	100



4.就学援助

就学援助認定者数（要保護＋準要保護）

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	1,319	1,366	1,165	1,067	1,014	1,000
中学校	739	699	679	626	615	580
合計	2,058	2,065	1,844	1,693	1,629	1,580

就援率

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	25.4%	26.6%	23.2%	21.4%	20.6%	20.8%
中学校	28.0%	27.5%	27.4%	26.3%	25.9%	24.6%
合計	26.3%	26.9%	24.6%	23.0%	22.3%	22.0%

5.富田林市奨学金

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
支給者（人）	120	118	160	118	119	117
申請者数（人）	219	206	166	210	225	260

6.全国学力・学習状況

全国学力・学習状況調査 国語Aの正答率

（ ）大阪府平均

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	67.7 (68.1)	60.0(60.0)	－	61.6(63.2)	63.0(64.0)	66.0(66.0)
中学校	76.1(74.7)	71.0(70.0)	－	63.9(62.0)	69.0(67.0)	67.0(68.0)

全国学力・学習状況調査 国語Bの正答率

（ ）大阪府平均

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	52.4 (52.2)	－	－	－	－	－
中学校	61.7(59.4)	－	－	－	－	－

注：R1年度より、A B区分がなくなったため国語A欄に記載

全国学力・学習状況調査 算数・数学Aの正答率

（ ）大阪府平均

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	62.6 (63.4)	65.7(66.4)	－	68.7(69.7)	63.0(63.0)	64.0(62.0)
中学校	67.7(65.2)	60.0(58.1)	－	57.2(55.5)	53.0(51.0)	50.0(50.0)

全国学力・学習状況調査 算数・数学Bの正答率

（ ）大阪府平均

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	51.3 (50.6)	－	－	－	－	－
中学校	47.4(45.7)	－	－	－	－	－

注：R1年度より、A B区分がなくなったため算数・数学A欄に記載

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」 (抜粋)

「人の役に立つ人間になりたい」

() 大阪府平均

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	95.2 (94.6)	94.1(94.7)	－	95.7(95.0)	96.0(94.4)	95.1(95.0)
中学校	95.2(93.2)	93.9(93.0)	－	94.6(94.4)	94.3(94.3)	93.0(94.1)

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」 (抜粋)

「自分には、よいところがあると思いますか」

() 大阪府平均

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	79.6(81.3)	76.8(77.9)	－	75.9(74.3)	78.5(78.3)	86.0(82.2)
中学校	79.7(72.7)	72.0(68.4)	－	73.3(72.5)	72.7(75.2)	81.1(77.7)

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」 (抜粋)

「何事にも、失敗をおそれず挑戦する」

() 大阪府平均

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校		79.6(77.8)	－	70.1(68.3)	72.5(70.2)	
中学校		72.7(69.0)	－	63.9(64.6)	68.9(67.3)	

7.小学校、中学校の不登校の状況

(千人率)

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	10.6	6.8	9.6	9.4	12.0	12.8
中学校	52.4	54.4	57.3	66.6	72.3	67.3

8.スクールカウンセラーの相談件数 (のべ人数)

	H 3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
小学校	856	925	1,019	2,058	2,647	3,152
中学校	2,490	3,070	5,990	6,603	4,379	5,537

9. 中学校給食 喫食率の推移

	喫 食 率 (%)					開始時期	R5年度実施 日数（日）	生徒数（人） R5年5月1日
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			
葛城中学校	60.7	59.3	55.3	54.8	57.7	H19年1月	155	211
明治池中学校	80.9	80.8	78.2	78.0	80.8	H22年1月	151	230
第三中学校	44.6	50.8	49.1	47.1	50.1	H22年1月	148	319
喜志中学校	54.6	53.0	55.0	52.8	65.8	H22年2月	158	292
第二中学校	33.1	36.8	39.9	39.3	40.0	H22年3月	157	270
藤陽中学校	60.4	63.7	65.6	69.8	70.8	H23年1月	158	300
第一中学校	33.1	35.5	31.7	30.7	34.1	H23年2月	147	329
金剛中学校	58.8	55.1	53.8	53.1	62.8	H23年2月	156	405
全 校	51.7	53.2	52.5	52.3	57.3	—	179	2,356

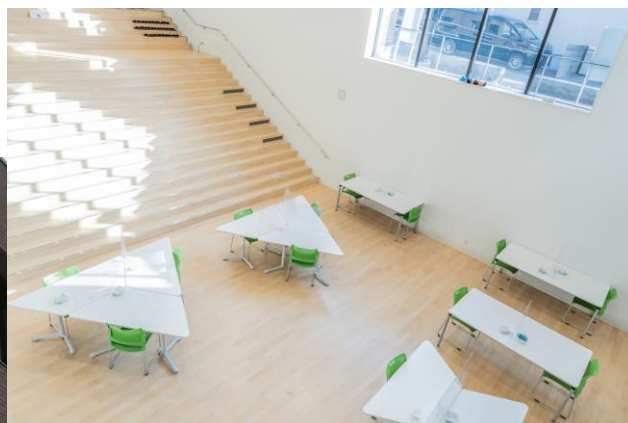
10. すばるホール施設利用状況

(利用率=利用日数/利用可能日数)

項 目	R1年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度		
	件数	利用率	利用者数	件数	利用率	利用者数	件数	利用率	利用者数	件数	利用率	利用者数	件数	利用率	利用者数
ホール	145	52.0%	44,806	100	44.3%	13,440	147	63.7%	26,787	153	53.8%	26,787	183	79.2%	4,882
小ホール	340	90.8%	21,899	184	61.0%	7,751	228	68.8%	11,868	326	84.7%	11,858	344	88.9%	2,010
ビデオホール	139	48.9%	24,223	81	37.0%	12,417	117	55.2%	19,019	19	12.9%	19,019	-	-	-
会議室1	327	79.7%	4,386	200	63.3%	2,249	201	66.4%	1,982	268	74.8%	1,982	306	96.3%	356
会議室2	491	84.0%	8,448	210	59.5%	2,144	224	61.0%	2,415	343	73.1%	2,415	338	95.8%	4,685
会議室3	187	52.3%	7,496	76	28.1%	1,220	93	34.9%	1,807	170	55.0%	1,807	161	87.5%	4,586
リハーサル室	614	92.0%	28,678	251	71.0%	9,047	321	80.7%	11,668	335	83.5%	11,668	348	88.9%	1,383
展示室	140	49.6%	18,103	70	28.4%	2,906	83	33.6%	6,651	140	33.6%	6,651	181	83.3%	5,780
加チャーム	337	81.8%	5,373	200	62.5%	2,726	238	75.4%	2,937	329	84.2%	2,937	306	88.9%	363
音楽練習室	297	69.6%	4,088	36	21.8%	287	101	32.0%	622	209	52.6%	662	103	57.7%	259
合 計	3,017	70.1%	167,500	1,408	47.7%	54,187	1,753	57.2%	85,756	2,292	60.8%	85,786	2,270	85.2%	24,304

11.きらめき創造館利用状況

項 目	R1年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
スタジオ1	290	3,119	175	1,177	284	1,662	359	2,920	270	2,233
スタジオ2	146	520	15	43	0	0	64	183	91	290
グループ活動室A	64	1,084	92	516	111	726	119	757	126	927
グループ活動室B	27	204	32	165	53	270	50	346	44	333
グループ活動室A+B	404	7,453	502	7,058	398	5,772	480	7,733	371	6,536
グループ活動室C	169	657	137	334	165	383	210	458	221	533
ワークルーム	312	3,617	310	1,929	229	1,386	286	1,817	260	1,728
スタジオ	682	4,830	0	0	515	2,856	770	3,861	657	3,174
交流スペース	15	808	6	158	4	25	-	7,110	-	7,839
自習室	-	27,074	-	12,502	-	14,701	-	20,352	-	22,659
合 計	2,109	49,366	1,269	23,882	1,759	27,781	2,338	45,537	2,040	46,252



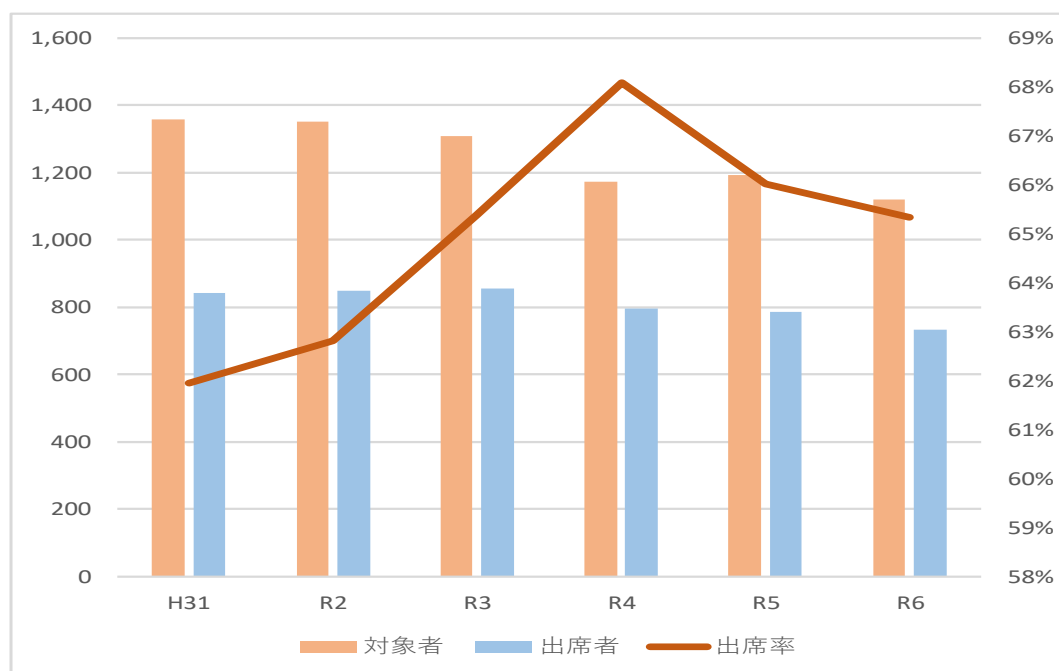
12.放課後子ども教室 参加状況

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
富田林	回 数	27	23	22	24	0	0	6	8
	参加児童数	677	629	594	738	0	0	137	499
	在籍児童数	316	323	306	327	338	348	370	384
新堂	回 数	9	10	8	7	0	16	27	12
	参加児童数	258	206	213	212	0	179	341	116
	在籍児童数	449	412	388	357	321	324	307	306
喜志	回 数	10	6	8	7	0	33	44	19
	参加児童数	351	282	207	126	0	507	520	308
	在籍児童数	449	439	421	401	397	384	376	373
大伴	回 数	14	16	15	14	0	77	45	47
	参加児童数	495	624	620	612	0	3,083	2,240	1,900
	在籍児童数	449	449	434	409	411	398	374	346
彼方	回 数	13	11	13	13	0	0	17	0
	参加児童数	479	435	528	667	0	0	264	0
	在籍児童数	256	236	211	216	209	206	205	219
錦郡	回 数	15	15	17	15	0	14	9	4
	参加児童数	1,618	690	823	621	0	221	148	58
	在籍児童数	285	278	250	237	242	219	229	216
川西	回 数	23	22	14	16	0	0	0	0
	参加児童数	906	748	380	412	0	0	0	0
	在籍児童数	368	342	318	314	283	275	265	284
東条	回 数	29	30	30	25	0	0	9	1
	参加児童数	419	531	491	322	0	0	58	5
	在籍児童数	110	99	91	91	77	73	79	75
高辺台	回 数	12	12	11	8	0	21	0	0
	参加児童数	571	507	366	290	0	322	0	0
	在籍児童数	162	158	161	173	157	159	154	186
久野喜台	回 数	16	18	17	13	0	5	0	0
	参加児童数	820	859	764	802	0	84	0	0
	在籍児童数	305	312	309	301	293	318	336	340
寺池台	回 数	23	21	18	16	0	8	2	1
	参加児童数	1,317	1,324	1,188	824	0	74	16	15
	在籍児童数	492	518	537	538	559	558	542	482
伏山台	回 数	22	21	14	10	0	0	0	0
	参加児童数	729	597	412	300	0	0	0	0
	在籍児童数	308	300	288	280	260	241	212	184
喜志西	回 数	21	24	25	23	0	0	0	0
	参加児童数	398	582	584	462	0	0	0	0
	在籍児童数	293	283	283	263	250	240	239	213
藤沢台	回 数	28	28	31	31	0	0	0	0
	参加児童数	1,066	884	1,313	1,123	0	0	0	0
	在籍児童数	416	416	437	455	446	434	424	383
小金台	回 数	28	21	14	13	0	0	0	7
	参加児童数	1,462	1,194	927	811	0	0	0	97
	在籍児童数	493	487	499	494	478	474	461	409
向陽台	回 数	44	36	29	19	0	0	0	0
	参加児童数	1,158	926	892	642	0	0	0	0
	在籍児童数	221	241	263	289	302	328	341	382
合計	回 数	334	314	286	254	0	174	159	99
	参加児童数	12,724	11,018	10,302	8,964	0	4,470	3,724	2,998
	在籍児童数	5,372	5,293	5,196	5,145	5,023	4,979	4,914	4,782

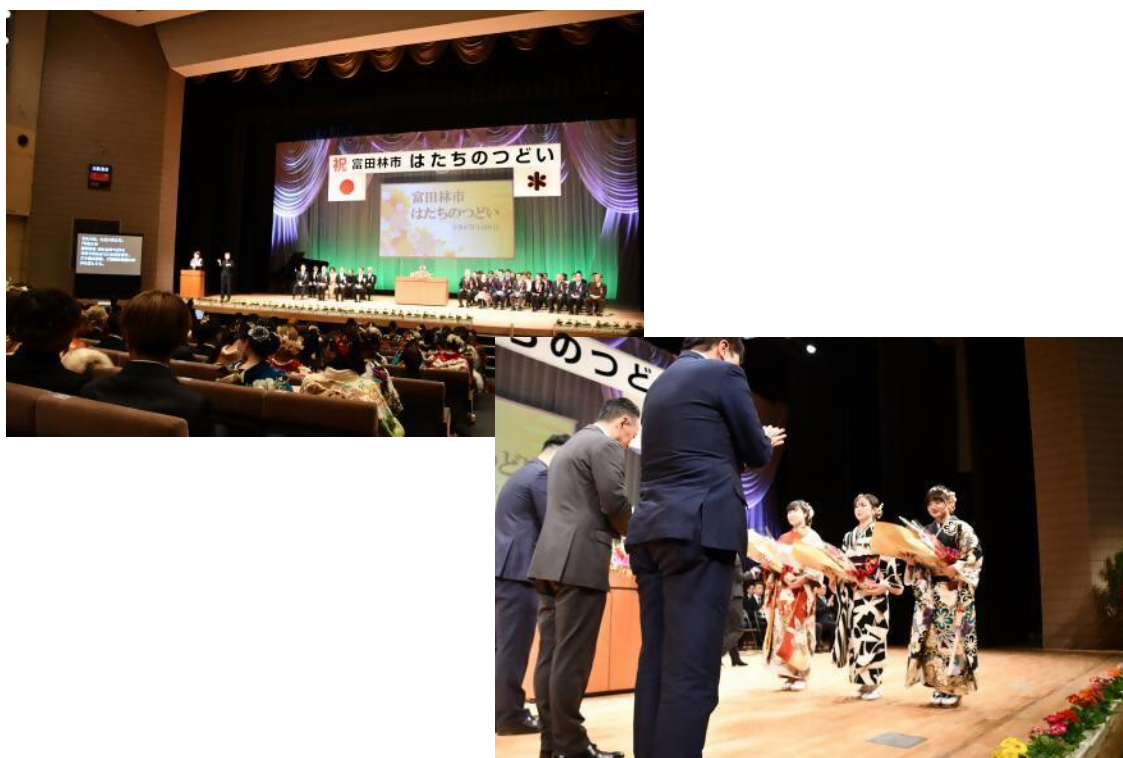
13.出前講座 開催状況

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
回 数	166	91	100	90	82	20	40	60	60

14.はたちのつどい 参加状況



	H31	R2	R3	R4	R5	R6
対象者	1,359	1,353	1,309	1,172	1,192	1,122
出席者	842	850	856	798	787	733
出席率	62%	63%	65%	68%	66%	65%



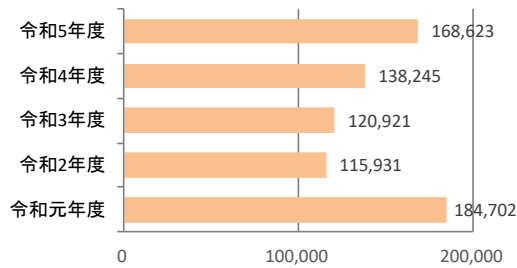
15.市民文化祭 参加者状況（人）

行 事 名	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
コーラス・フェスティバル	450	中止	中止	250	750
市民美術工芸展	236	中止	167	159	1,424
三絃・箏・尺八演奏会	110	中止	中止	86	172
民謡大会	74	中止	57	56	68
謡曲大会	34	中止	中止	50	50
吟詠大会	162	中止	中止	119	120
ミュージック フェスティバル	148	中止	中止	100	230
茶華道大会	90	中止	67	61	361
川柳大会	98	中止	287	81	87
市民舞踊会	107	中止	65	67	383
郷土文化大会	—	50	37	40	86
芸能フェスティバル	280	中止	110	106	70
ダンスフェスティバル	153	中止	111	173	592

16. スポーツ施設利用状況

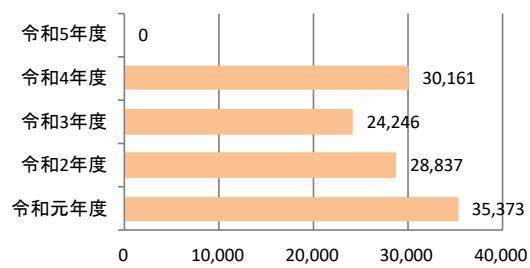
市民総合体育館

利用人数

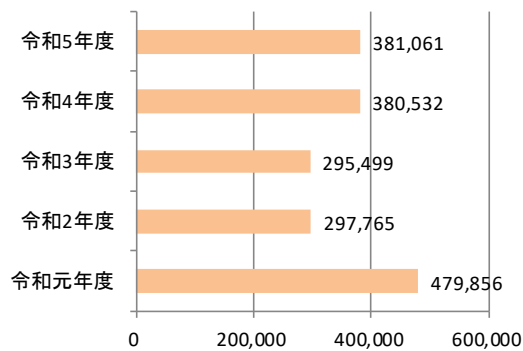


青少年スポーツホール

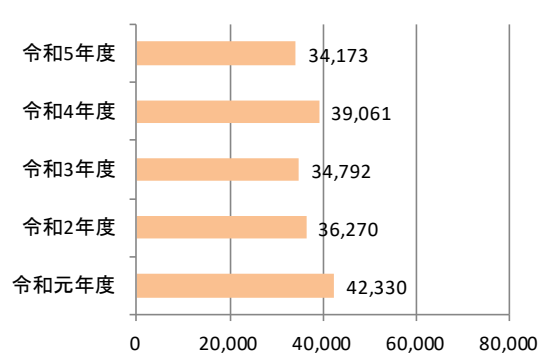
利用人数



グラウンド 利用人数

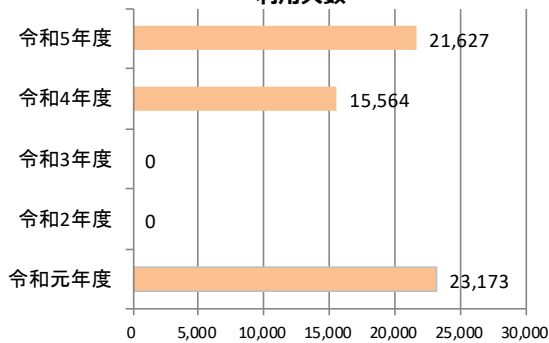


テニスコート 利用人数



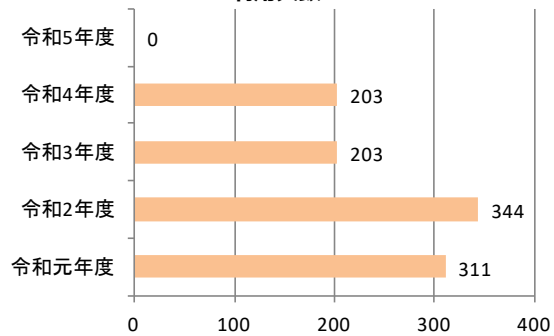
市営プール

利用人数

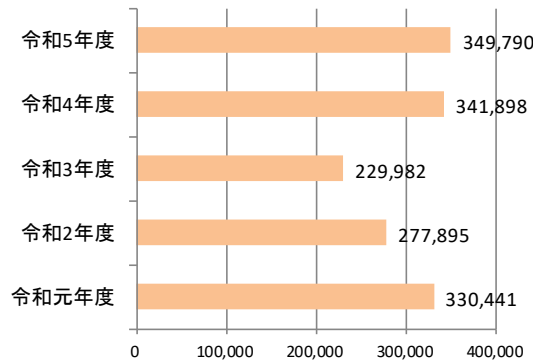


青少年教育キャンプ場

利用人数

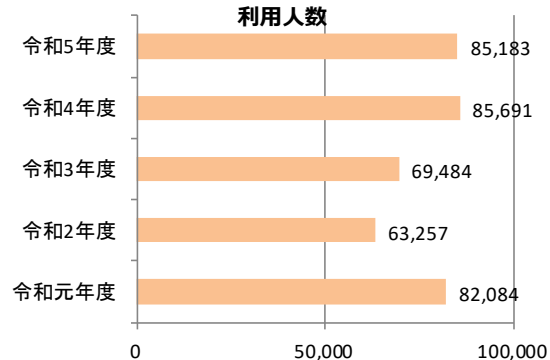


学校体育施設 利用人数



総合スポーツ公園

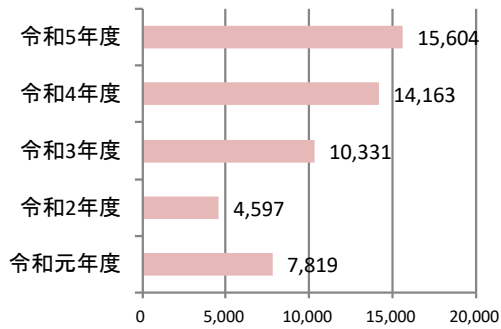
利用人数



17. スポーツ事業参加状況

スポーツ教室

参加者数



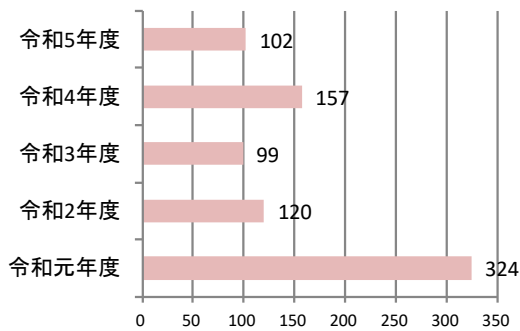
※注

スポーツ教室は、H26年度までは、前期（10回シリーズ）・後期（10回シリーズ）の実施で、申込者数の集計。

H27年度途中からは、各教室が通年開催（毎週1回開催）となったため延べ参加者数の集計。

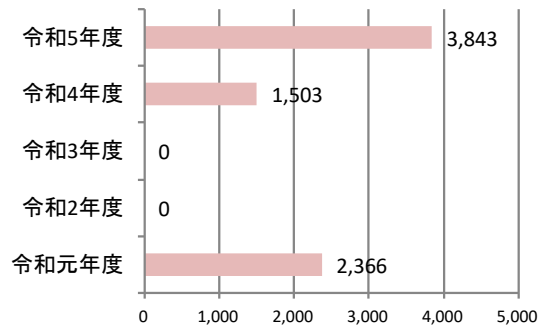
ジュニア・スポーツリーダー・

スクール参加者数



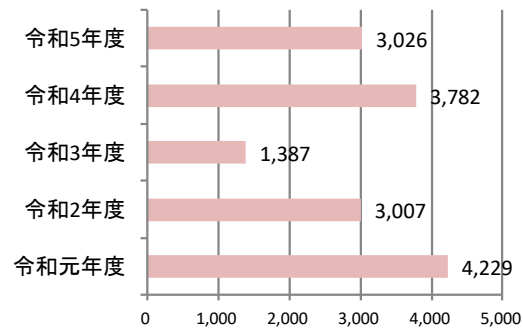
ドリームフェスティバル

参加者数



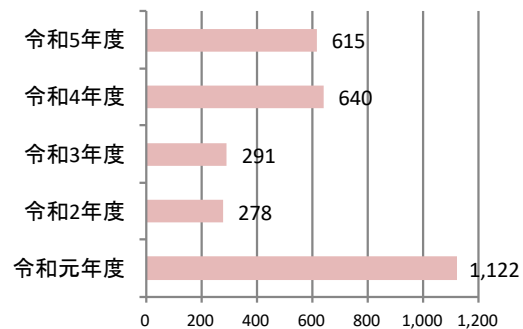
市民体育大会

参加者数



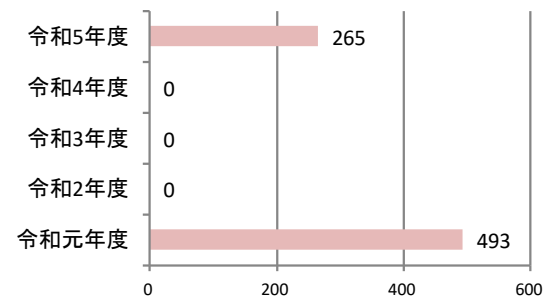
スポーツ・レクリエーション祭

参加者数



市民マラソン大会

参加者数



18.富田林市内の文化財

【国指定（選定）文化財】

（令和6年3月31日現在）

種 類	種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	備考
有 形 文化財	重要文化財	にしこむじんじやほんでん 錦織神社本殿	昭25. 8.29	富甲田町9-46	室町中期
		せつしやか す が しやほんでん （錦織神社） 撰社春日社本殿	昭44. 6.20	〃	室町後期
		せつしやてんじんし やほんでん （錦織神社） 撰社天神社本殿			
		りゅうせんじ におうもん 龍泉寺仁王門	昭36. 3.23	大字龍泉888	鎌倉中期
		きゅうすぎやまけじゅうたく 旧杉山家住宅	昭58.12.26	富田林町14-31	江戸前期
		とんだばやしこうしやうじつていんほんどう たいめんしよ しやうろう こ 富田林興正寺別院本堂・対面所・鐘楼・鼓	平26. 9.18	富田林町13-18	江戸前期
	美術工芸品	たきだにあどうみょうおうじ ちくぞうふどうみょうおう 瀧谷不動明王寺 木造不動明王	昭31. 6.28	大字彼方1762	平安中期
		およびに どうじりつぞう 及 二童子立像			
記念物	史跡名勝天然記念物（名勝）	りゅうせんじていえん 龍泉寺庭園	昭56. 5.11	大字龍泉888	7世紀中期
	重要美術品（旧法）	せきぞうじゅうさんじゅうとう 石造十三重塔	昭10. 5.20	東板持町二丁目地内	鎌倉後期
	史跡名勝天然記念物（史跡）	しんどうはいじあんとつげたり いげかわらがまあと 新堂廃寺跡 附 オガンジ池瓦窯跡・	平14.12.19	緑ヶ丘町の一部 大字中野の一部	7世紀前期
伝統的 建造物群	（選定）重要伝統的建造物群 保存地区	かめいしこふん お亀石古墳 富田林市富田林 重要伝統的 建造物群 保存地区	平 9.10.31 平30.8.17 (追加)	富田林町の一部 本町の一部	16世紀中期～

【国登録有形文化財】

指 定 種 別	名 称	登録年月日	所 在 地	備考
建 造 物	くずはらけじゅうたく みなみ くずはら べつてい しゅおく、そうご 葛原家住宅（南 葛原 別邸） 主屋・倉庫	平10. 4.21	常盤町	大正13年
	すぎたけじゅうたく しゅおく くら 杉田家住宅 主屋・蔵	平12.12. 4	本町	昭和4年
	なかうちがなかみいん 中内眼科医院	平13. 4.24	富田林町	大正13年頃
	とんだばやししりつかわにししょうがっこう きやういくれまきしりやうしつ 富田林市立川西小学校 教育歴史資料室	平13.11.20	新家一丁目3-1	昭和10年
	いわねけじゅうたくしゅおく おくざしき さかくら 岩根家住宅 主屋・奥座敷・酒蔵	平20. 4.18	五軒家二丁目	江戸末期他
	みなみぐらにしぐら ちゃしつ ちんや かんごべい 南蔵・西蔵・茶室・門屋・龍塀	平27. 11.17		
	とうかじゅうくほんかん きやうしつどう 桃花塾本館・教室 棟	平21. 4.28	大字喜志2067-5他	昭和8年
	きゅうたなかけじゅうたく しゅおく いぬいくら 旧田中家住宅 主屋・乾蔵	平25. 6.21	本町7-2	明治25年

【大阪府指定文化財】

指 定 種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	備考
彫 刻	りゅうせんじちくぞうごんどうりきしぞうにたい 龍泉寺木造金剛力士像二軀	昭49. 3.29	大字龍泉8 8 8	鎌倉
	りゅうせんじちくぞうしやうくたいしりつぞうほか 龍泉寺木造聖徳太子立像他	昭51. 3.31	〃	南北朝
	じやうこくじせきぞうじゅうぞうぼさつりつぞう 浄谷寺石造地藏菩薩立像	昭45. 2.20	富田林町7－1 2	鎌倉
史 跡	にごりてい 水郡邸	昭48. 3.29	甲田二丁目	18世紀後期
	ひがしこうかいどうにしこむじりつづか 東高野街道錦織一里塚	昭45. 2.20	錦織東三丁目 7-1、他	17世紀初期
	つづやまこふんおよ にほんまつこふん 廿山古墳及び二本松古墳	平11. 2. 5	大字廿山20-33、他	4世紀後半
工 芸 品	たきだにあどうみょうおうじこんどうほうしゅれい 瀧谷不動明王寺金銅宝珠鈴	昭56. 6. 1	大字彼方1 7 6 2	平安後期
建 造 物	なかむらけじゅうたく 仲村家住宅	平 2. 3. 2	富田林町	江戸中期
有 形 民 俗	さいごくしんれい さんじゅうさん どぎやうじやかんけい しりやう 西国巡礼三十三度行者関係資料	平 7.12.13	富田林町7-1 2 (浄谷寺)	
	さいごくしんれい さんじゅうさん どぎやうじやかんけい しりやう 西国巡礼三十三度行者関係資料	平10. 2. 4	嬉 （嬉共有）	

【富田林市指定文化財】

指 定 種 別		名 称		指定年月日	所 在 地	備考			
有 形 文化財	歴史資料	とんだばやしにないまちえず 富田林寺内町絵図	しきいかつ 7 鋪一括 (第1号)	平31. 4.24	常盤町1-1	江戸中期他			
有 形 文化財	考古資料	つづやまみなみこふんしゅつどいばついつかつ 廿山南古墳出土遺物一括	(第2号)	令2.3.30	常盤町1-1	6世紀前半			
有 形 文化財	書籍・典 籍・古文書	なかむらけちんじょ 仲村家文書	つげたり 附	しよせき 書籍、板木、印鑑、	いんかん 氏子札、酒造関係	うじこふだ しやぞうかんけい	令2.3.30	常盤町1-1、富田 林町	江戸～明治 他
民 俗 文化財	有形のもの	ちやうせんつうしんしよどがわござふねずま 朝鮮通信使淀川御座船図絵馬		令4.5.26	宮町三丁目2053 美具久留御魂神社 神社	江戸前期			

※所在地について、個人所有については町名のみ表示

19.公民館利用状況等

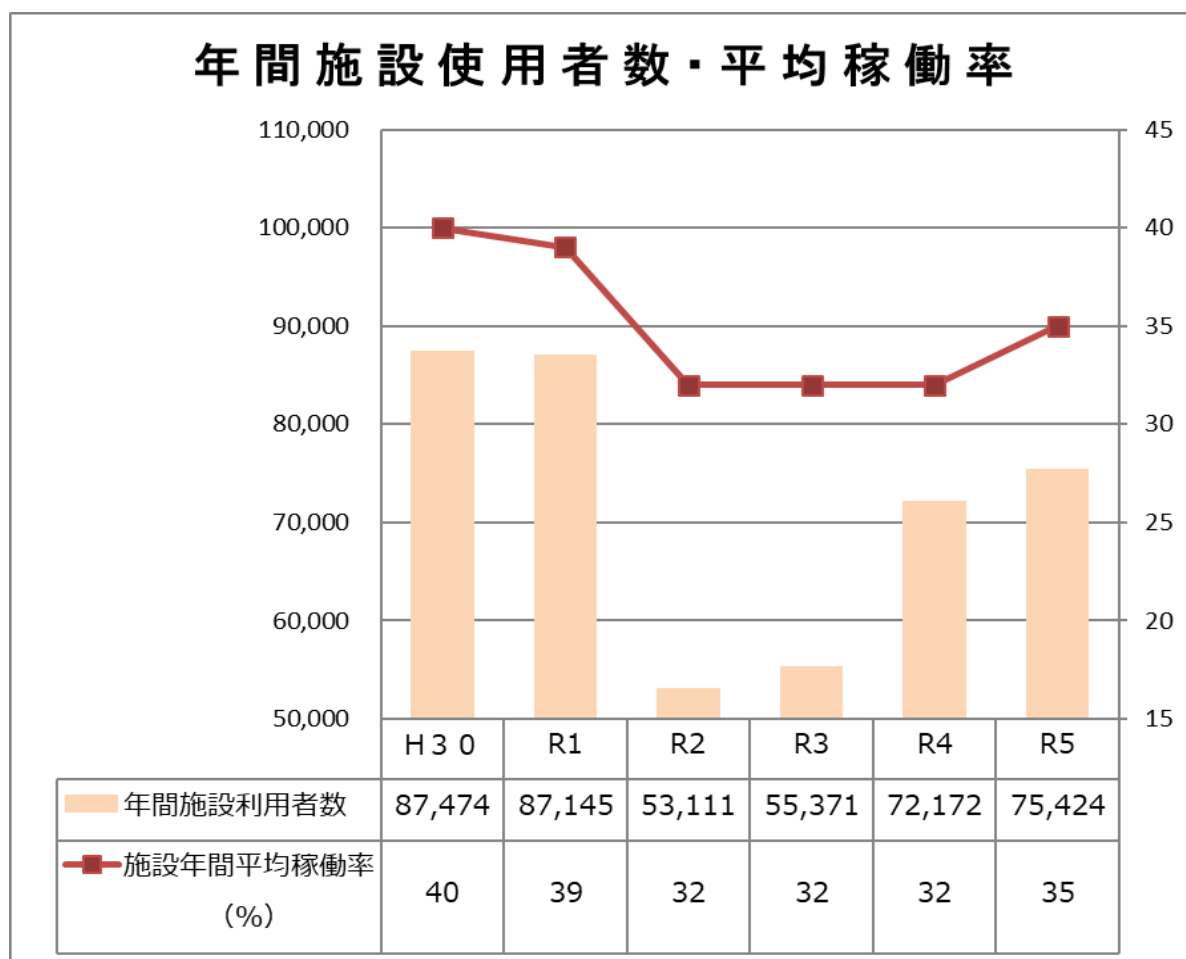
	項 目	H 3 0	R1	R2	R3	R4	R5
中 央 公 民 館	1 主催講座延べ開催数	160	155	129	136	166	163
	2 主催講座学習者数（人）	3,213	4,453	1,593	2,031	2,229	2,496
	3 イベントその他の事業延べ開催数	19	14	7	11	21	55
	4 公民館クラブ数	45	46	46	46	47	46
	5 公民館クラブ員数	779	749	730	744	755	745
	6 年間施設利用件数	2,290	2,089	1,661	1,633	2,110	2,030
	7 年間施設利用者数	33,773	25,922	17,567	18,128	24,626	23,624
	8 施設年間平均稼働率（%）	40	40	34	33	36	35
東 公 民 館	1 主催講座延べ開催数	66	76	39	69	52	56
	2 主催講座学習者数（人）	1,012	1,102	456	866	1,013	693
	3 イベントその他の事業延べ開催数	9	11	4	5	10	10
	4 公民館クラブ数	36	33	31	29	30	30
	5 公民館クラブ員数	446	412	370	382	340	387
	6 年間施設利用件数	1,539	1,326	1,066	1,022	1,294	1,373
	7 年間施設利用者数	22,182	18,664	11,415	11,629	14,815	16,019
	8 施設年間平均稼働率（%）	35	36	31	29	31	33
金 剛 公 民 館	1 主催講座延べ開催数	60	64	94	67	46	44
	2 主催講座学習者数（人）	1,035	1,039	1,348	1,348	1,092	592
	3 イベントその他の事業延べ開催数	14	14	8	4	5	31
	4 公民館クラブ数	57	56	57	56	56	55
	5 公民館クラブ員数	890	881	890	811	780	821
	6 年間施設利用件数	2,865	2,581	1,963	2,019	2,366	2,608
	7 年間施設利用者数	42,168	37,999	21,922	23,476	29,251	31,421
	8 施設年間平均稼働率（%）	48	48	39	39	42	43

	項 目	H 3 0	R1	R2	R3	R4	R5
喜 志 分 館	1 年間施設利用件数	490	475	320	325	395	433
	2 年間施設利用者数	4,889	4,560	2,207	2,138	3,480	4,360
	3 施設年間平均稼働率 (%)	20	21	15	15	15	17
総 合 計	1 主催講座延べ開催数	295	295	262	272	264	263
	2 主催講座学習者数 (人)	6,594	6,594	3,397	4,245	4,334	3,781
	3 イベントその他の事業延べ開催数	39	39	19	20	36	96
	4 公民館クラブ数	135	135	134	131	133	131
	5 公民館クラブ員数	2,042	2,042	1,990	1,937	1,875	1,953
	6 年間施設利用件数	6,486	6,471	5,010	4,999	6,165	6,444
	7 年間施設利用者数	87,474	87,145	53,111	55,371	72,172	75,424
	8 施設年間平均稼働率 (%)	40	39	32	32	32	35

(稼働率 = 年間利用件数/年間利用可能区分)

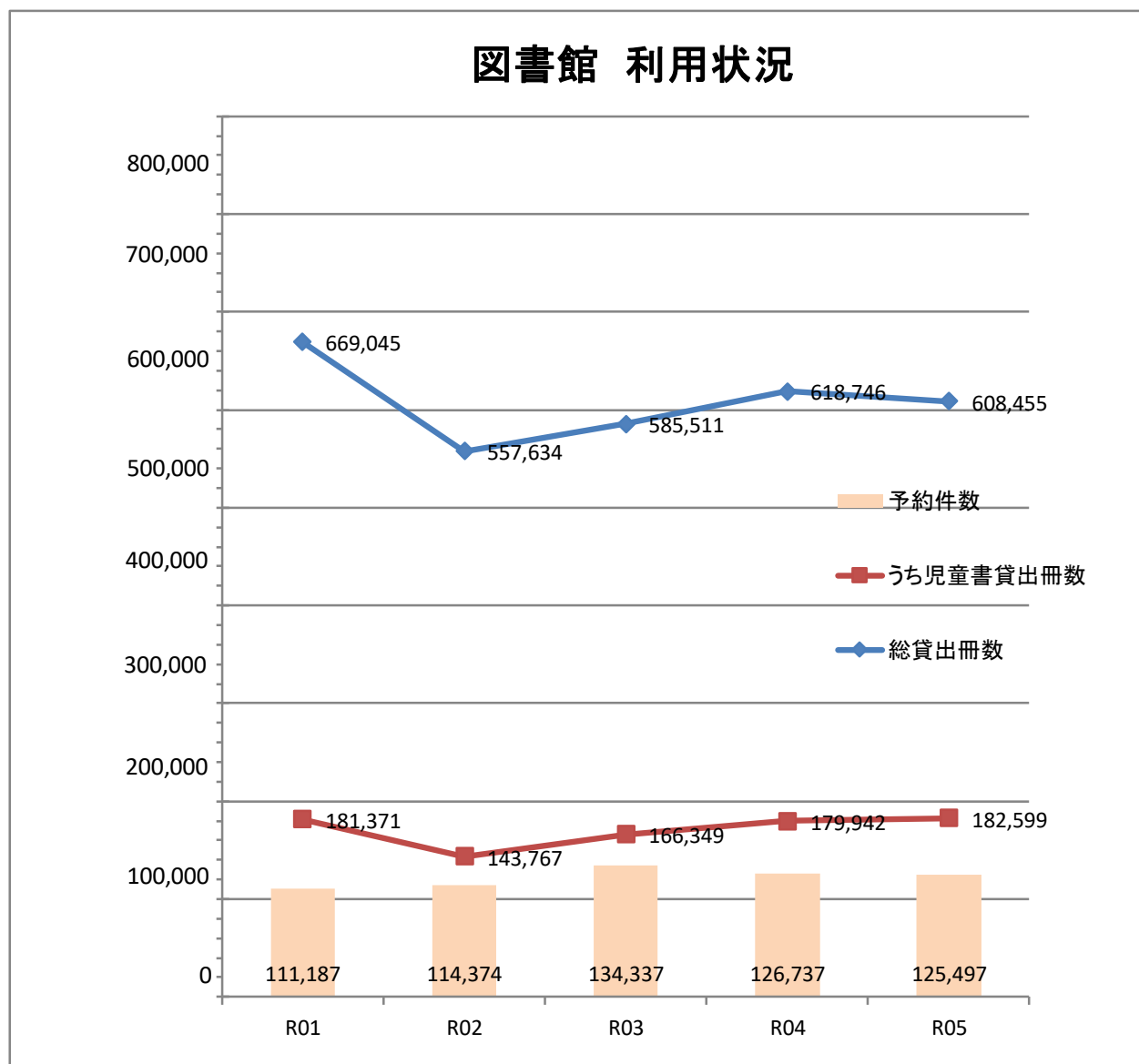
利用区分 = 1日3区分、但し日曜日は2区分)

※金剛ホールは平日4区分



20.図書館 利用状況

	総貸出人数	総貸出冊数	うち児童書貸出冊数	予約件数	録音図書等延貸出人数	ブックスタート配布絵本冊数
R01	204,244	669,045	181,371	111,187	376	618
R02	170,427	557,634	143,767	114,374	196	598
R03	180,013	585,511	166,349	134,337	0	516
R04	191,963	618,746	179,942	126,737	1	524
R05	189,714	608,455	182,599	125,497	1	534





SDGs 未来都市
富田林
ACT FOR 2030

発行 富田林市教育委員会

編集 教育総務部 教育総務課

〒584-8511 富田林市常盤町1番1号

電話 0721-25-1000

E-mail kyouikusomu@city.tondabayashi.lg.jp